

# *SimDentor*

Version 1

## **User's Guide**

*Rise* Corporation

# 目次

1. はじめに .....	4
2. お使いになる前に .....	4
2-1. 同梱品 .....	4
2-2. 動作環境 .....	4
2-3. 対応スキャナ .....	4
2-4. インストール .....	5
2-5. ライセンスの認証 .....	7
3. 操作手順 .....	8
3-1. プログラムの起動 .....	8
3-2. 初期設定 .....	9
3-3. 患者登録 .....	9
3-4. 患者情報の編集 .....	10
3-5. 新規分析 .....	10
3-6. 分析 .....	11
4-1. 患者リスト .....	12
4-2. 新患登録 .....	13
4-3. 編集 .....	14
4-3-1. 基本情報 .....	14
4-3-2. 画像管理 .....	15
4-3-2-1. 検索条件 .....	15
4-3-2-2. 画像取り込み .....	16
4-3-2-4. ビューア .....	19
4-3-2-5. 画像出力 .....	21
4-3-2-6. 編集 .....	21
4-3-2-7. その他の操作 .....	23
4-3-2-8. 右クリックメニュー .....	24
4-3-3. 分析リスト .....	25
4-3-4. スライドショー .....	26
4-4. 削除 .....	26
4-5. 検索 .....	27
4-6. 全件表示 .....	28
4-7. 設定 .....	28
4-7-1. 環境設定 .....	28
4-7-2. 患者リスト設定 .....	31
4-8. メンテナンス .....	31
4-8-1. サブディスクの設定 .....	32
4-8-2. 抽出 .....	33
4-8-3. 取込 .....	33
4-8-4. テーブルメンテナンス .....	35
4-8-5. 削除済み患者リスト .....	35
4-8-6. ユーザー設定 .....	36
5. 「Dental VTO」リファレンス .....	37
5-1. 治療計画 .....	37
5-1-1. Step1 .....	37
5-1-2. Step2 .....	38
5-1-3. 成長予測 .....	38
5-1-4. Step3 .....	38
5-1-5. アライナーデータの取り込み .....	39
5-1-6. アライナーデータとの比較 .....	39
5-2. 画像選択 .....	40
5-3. 設定 .....	41

5-4. 印刷.....	41
5-5. スライドショーへ送信 .....	41
5-6. 保存して終了 .....	41
5-7. キャンセル .....	41
6. 「画像処理メニュー」リファレンス.....	42
6-1. ファイル (F) .....	42
6-1-1. 開く(O).....	42
6-1-2. 上書き保存(S) .....	42
6-1-3. 名前を付けて保存(A).....	42
6-1-4. 画像をDBに追加.....	42
6-1-5. 印刷(P) .....	42
6-1-6. 印刷プレビュー(V).....	42
6-1-7. プリンタの設定(R).....	42
6-1-8. 画像参照・変換の終了(X).....	42
6-2. 編集(E).....	43
6-2-1. アンドゥ(U).....	43
6-2-2. 範囲指定 .....	43
6-2-3. コピー(C).....	43
6-2-4. トリミング .....	43
6-2-5. ペン入力 .....	43
6-3. 画像処理.....	44
6-3-1. 上下反転 .....	44
6-3-2. ミラー反転 .....	44
6-3-3. ネガ・ポジ反転 .....	44
6-3-4. カラーバランス .....	44
6-3-5. 明度・コントラスト調整.....	44
6-3-6. シャープニング .....	44
6-3-7. 輪郭抽出 .....	45
6-3-8. ヒストグラムの平滑化.....	45
6-3-9. 平滑化 .....	45
6-3-10. トーンカーブ補正 .....	45
6-3-11. 回転 .....	45
6-3-12. 変形 .....	46
6-3-13. E-Line変形 .....	46
6-3-14. 画像合成 .....	47
6-3-15. 合成解除 .....	47
6-4. 表示(V).....	48
6-4-1. 原画比較 .....	48
6-4-2. サイズ .....	48
6-4-3. ライン .....	48
6-4-4. ツール バー(T).....	48
6-4-5. ステータス バー(S).....	49
6-5. スライドショーへ送る .....	49
6-6. ペン入力メニュー .....	49
6-6-1. 操作 .....	49
6-6-2. 編集 .....	49
6-6-3. 入力モード .....	49
6-6-4. ツールバー解説 .....	49
7. スライドショー .....	50
7-1. スライドショーの使用方法 .....	50
7-2. スライドショーの主な機能 .....	51

# 1. はじめに

このマニュアルは Windows の操作方法について基本的な知識をもっている方を対象として記述しております。

Windows の操作方法について詳しくはご使用の Windows のソフトウェアに添付されているマニュアルをお読みください。

# 2. お使いになる前に

## 2-1. 同梱品

お買い求めいただきました SimDentor には以下のものが同梱されております。

- ・インストール用 CD 1 枚
- ・取扱説明書（本誌） 1 冊
- ・使用許諾契約書 1 枚

## 2-2. 動作環境

- OS ..... Windows 10 / 11
- CPU..... Intel Celeron 1.0GHz 以上
- メモリ ..... 2GB 以上（4GB 以上を推奨）
- ディスク容量..... 本プログラムをインストールするためには 100 MB 以上の空容量が必要です。  
ただし、他にデータベースと画像を格納する為の領域が十分に必要です。
- グラフィック ..... 解像度が XGA（1024×768）以上

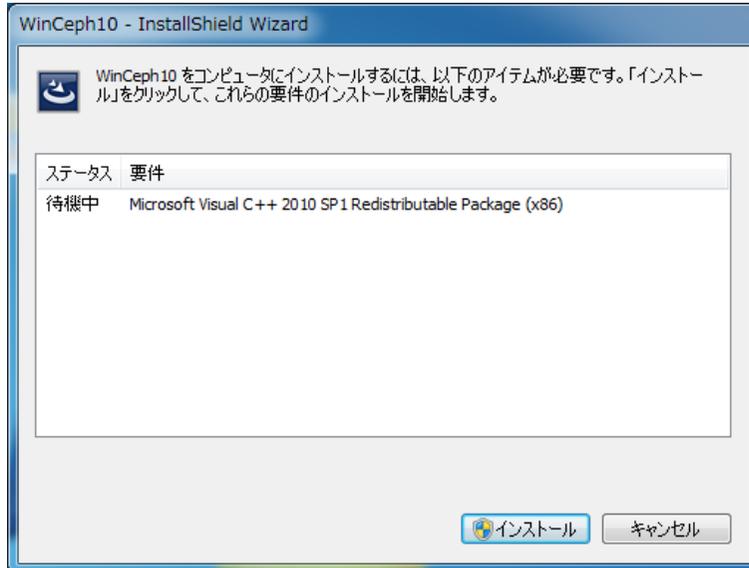
## 2-3. 対応スキャナ

スキャナは、TWAIN 規格に対応した機種を利用することができます。TWAIN 規格に対応したスキャナが無くても BMP、JPEG 等の画像形式のファイルから画像の取込みが可能です。

対応スキャナの個別機種名に関しては、弊社またはスキャナメーカーにお問い合わせください。

## 2-4. インストール

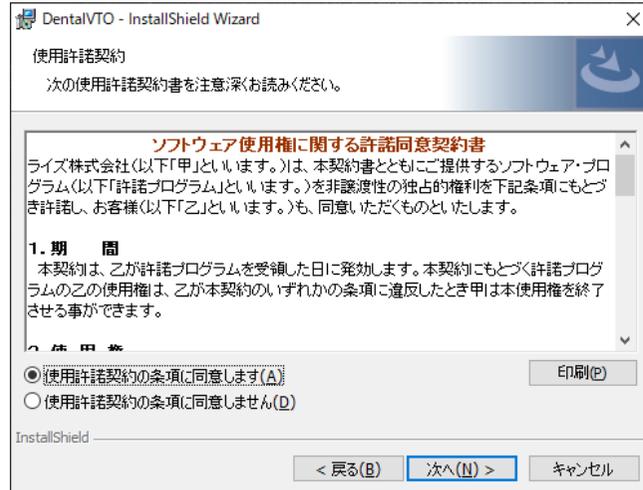
- インストール CD をパソコンに挿入すると、ウィザードが開始しますので指示に従って作業を行ってください。インストールが開始しない場合はインストール CD 内の「setup.exe」を実行してください。
- 本プログラムの実行に必要なランタイムがインストールされていない場合 Microsoft Visual C++ 2010 (x86) のインストールウィザードが実行されます。



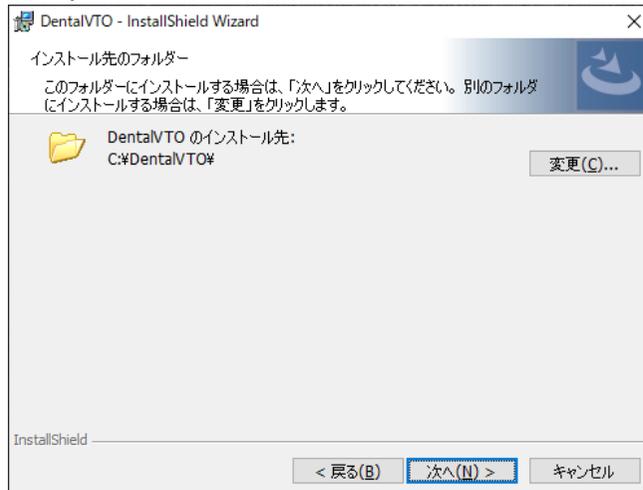
- ランタイムライブラリのインストールが終わりましたら、プログラム本体のインストールが始まりますので、[次へ] ボタンをクリックします。



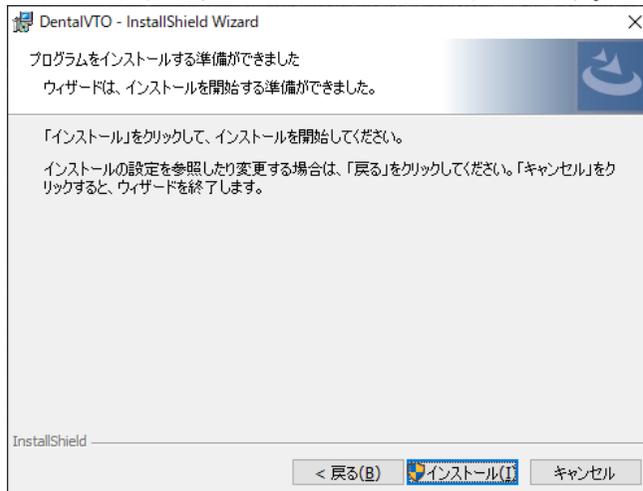
- ”使用許諾契約”の同意を求められますので契約内容に目を通し”同意します”にチェックを付け、[次へ]



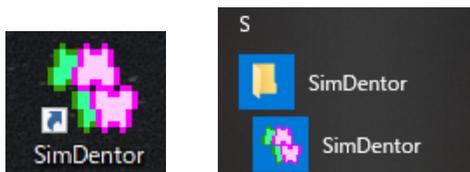
- 「インストール先フォルダ」を選択出来ます。特に指定がなければそのまま「次へ」をクリックしてください。



- [インストール]ボタンをクリックするとインストールが始まります。



■インストールが終了すると、デスクトップとスタートメニューにアイコンが登録されます。



プログラム本体のインストールが終わりましたら、[完了]ボタンをクリックします。

## 2-5. ライセンスの認証

SimDentor を使いはじめる前にライセンスの認証を行う必要があります。

画面中央の「ライセンス認証」ボタンを押下してください。

! 通常は弊社スタッフがセットアップにご訪問した際にライセンスの認証も含めて環境構築致します。後日、別の端末にご自身でインストールする際など必要になりますのでご注意ください。



1. インターネット経由で認証・・・パソコンがインターネットに接続されている場合はこちらのボタンより認証を行ってください。
2. インターネットに接続されていない場合は QR コード（2次元バーコード）をスマートフォン等で読み込むか、ライセンス認証画面に表示されているアドレス（<http://www.risecorp.co.jp/activate/dentalvto/1/>）をインターネットに繋がる端末（パソコン、スマートフォン、タブレット等）で直接開いてライセンスキーを取得してください。

※1,2 どちらの方法でもかまいません

## 3. 操作手順

### 3-1. プログラムの起動

デスクトップまたは、「スタート」メニューより「DentalVTO」を実行します。



本プログラムの初期画面が表示されます。

各ボタンは次のような機能を持ちます。（左上から順に）

ライセンス認証 …………… ライセンス認証を行います。

新患登録 …………… 患者の新規登録を行います。

検索 …………… 条件を指定し患者を検索します。

全件表示 …………… 全ての患者を表示します。

設定 …………… データ参照先等の設定を行います。

メンテ …………… バックアップ設定・リストア等のメンテナンス、  
患者データの抽出・取込みを行ないます。

終了…………… 本プログラムを終了します。

### 3-2. 初期設定



“設定”をクリックし、データベースの格納場所・画像格納場所の指定を行います。  
(4-7) 参照

\*データベースファイル格納フォルダ・画像ファイル格納フォルダは初期値としてプログラムインストールフォルダの下に作られます。

画像格納場所は大きなディスク容量を必要とするので、ディスクの空き容量に十分注意して運用してください。

### 3-3. 患者登録



“新患登録”をクリックして患者の基本情報入力を行い“保存”ボタンを押してください。

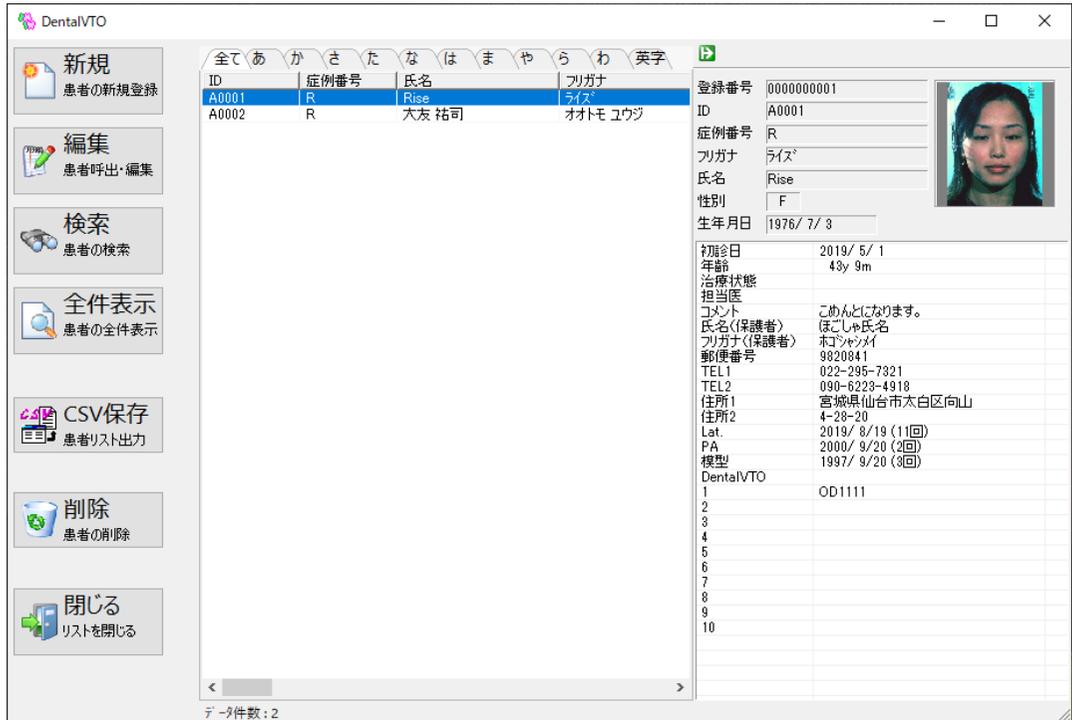
A screenshot of a patient registration form window titled 'ID: Name:'. The form is divided into several sections. The '基本情報' (Basic Information) section is circled in red and contains fields for '登録No.' (Registration No.), 'ID', '症例番号' (Case No.), '氏名' (Name), and 'フリガナ' (Kana). It also includes radio buttons for '性別' (Gender) with '男' (Male) and '女' (Female) options, and date pickers for '初診日' (First Visit Date) and '生年月日' (Date of Birth). Below this are fields for '治療状態' (Treatment Status) and '担当医' (Attending Physician). Other sections include '氏名(取次)' (Name - Receptionist), 'コメント' (Comments), '氏名(保護者)' (Name - Guardian), 'フリガナ(保護者)' (Kana - Guardian), '郵便番号' (Postal Code), '住所' (Address), and a table for '自由テーブル名の変更' (Change Free Table Name) with columns 1-10. There is a '写真解除' (Remove Photo) button and a '保存' (Save) button. The window has standard OS controls (minimize, maximize, close) and a '閉じる' (Close) button at the bottom.

患者の基本情報がデータベースに登録され“画像管理”・“分析リスト”・“スライドショー”のタグが表示されます。



### 3-4. 患者情報の編集

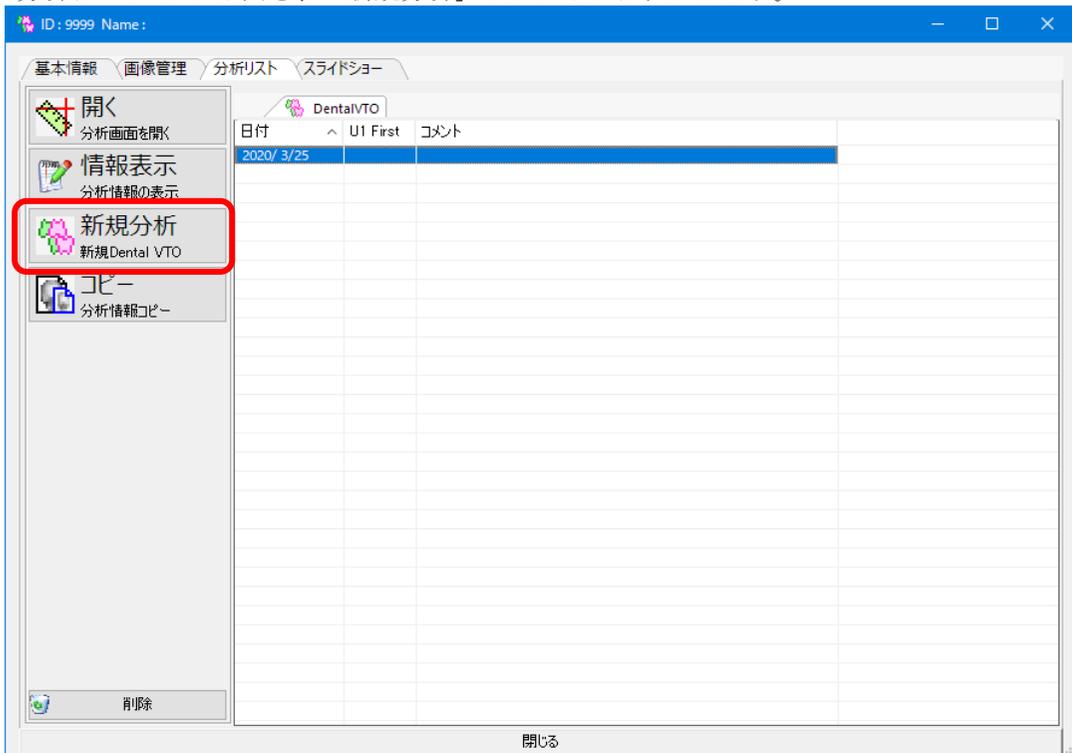
初期画面にて検索、または全件表示をクリックすると、患者一覧が表示されます。



リスト表示されている患者を選択して“編集”ボタンをクリックしてください。

### 3-5. 新規分析

“分析リスト”タブを開き、「新規分析」ボタンをクリックします。



### 3-6. 分析

新規分析を実行すると、以下の分析画面が表示されます。

The screenshot shows the DentaIVTO software interface for dental analysis. It is organized into three main steps:

- Step 1: INITIAL POSITION**: Features sliders for 'Distal', 'Right', 'Over Jet', and 'Left', all currently set to 0.0. It includes 3D tooth models.
- Step 2: LOWER ARCH DISCREPANCY**: Contains various discrepancy sliders such as 'Crowding / Spacing', 'Curve of spee', 'Mid Line', 'Incisor Position', 'Anterior Discrepancy', 'Stripping', 'Expansion', 'Extraction', and 'Canine Movement'. It also includes a diagram of a lower arch with tooth positions.
- Step 3: PROPOSED DENTAL MOVEMENT**: Includes sliders for 'Extraction R' and 'Extraction L', and a grid of tooth movement diagrams for different teeth (UT, L1 First, L1). It also shows 'Facial Axis', 'Growth', and 'TADs' options.

At the bottom of the window, there are buttons for '設定' (Settings), '印刷' (Print), 'スライドショーへ送信' (Send to Slideshow), '保存して終了' (Save and End), and 'キャンセル' (Cancel).

各 Step の枠をクリックし、Step1 から順に値を入力していきます。

入力後に「保存して終了」をクリックすることで、分析リストに保存されます。

#### 4. 「患者管理・設定等」

ここでは、患者管理と各種設定の説明を行います。



#### ライセンス認証

本プログラムのライセンス認証を行います。  
(2-5. ライセンスの認証 参照)

新患登録 … 患者を登録します。

検索 …… 条件を指定し患者を検索します。  
(4-5. 検索 参照)

全件表示 …… 全ての患者を表示します。

設定 …… データ参照先等の設定を行います。

メンテ …… バックアップ設定・リストア等のメンテナンス、患者データの抽出・取込みを行ないます。

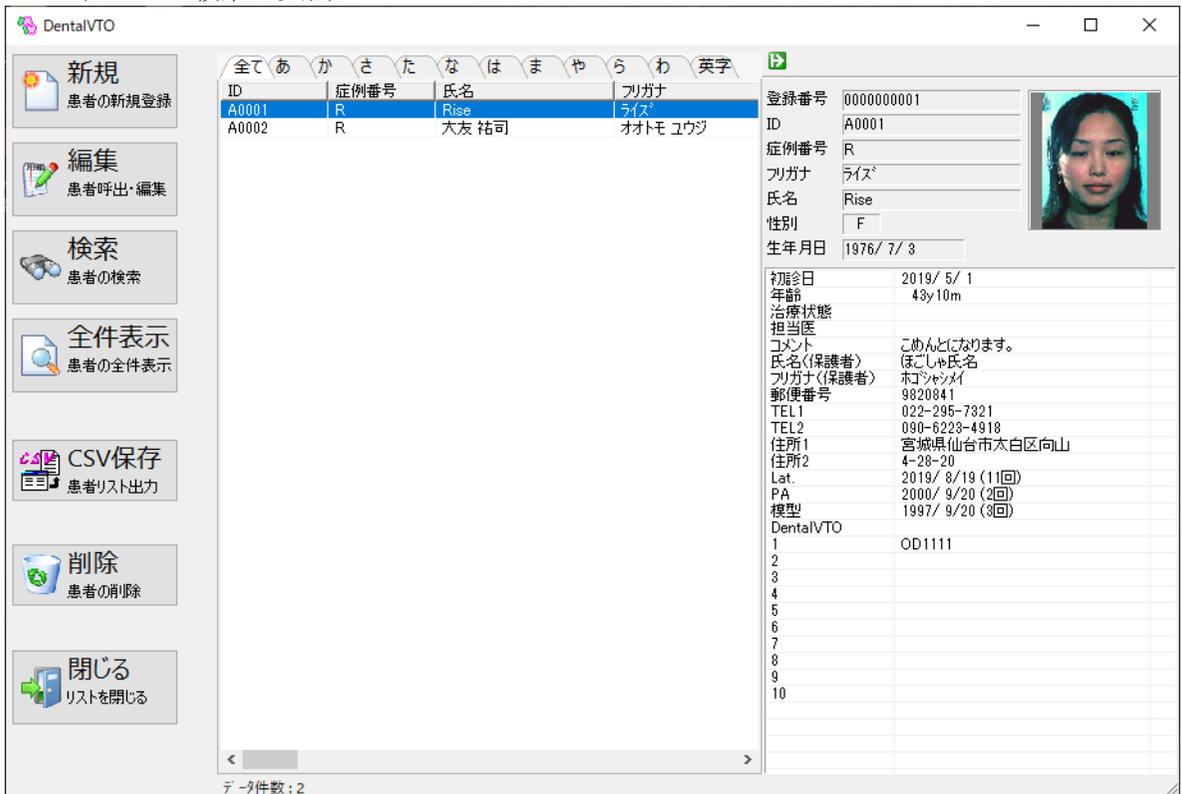
終了…… 本プログラムを終了します。

#### 4-1. 患者リスト

初期画面から検索または全件表示を行うと患者リストが表示されます。

検索時は検索条件入力画面が表示されますので、任意の条件を入力し[OK]をクリックします。

(4-5. 検索 参照)



閉じる……初期画面に戻ります。

## 4-2. 新患登録

患者リストから[新規]もしくは、初期画面から[新患登録]をクリックすると、患者の新規登録画面が表示されます。

ID……………半角 20 文字以内

症例番号……………半角 20 文字以内

氏名……………全角 10 文字以内

フリガナ……………全角 10、半角 20 文字以内

氏名 (欧文) ……半角 80 文字以内 (環境設定にて英語表記にチェックを付けた際に計測結果等の印刷時に使用されます)

性別……………男、女から選択 (未選択の場合は女となります)

初診日……………半角数字で入力

生年月日……………半角数字で入力

治療状態……………治療状態テーブルより選択

担当医……………担当医テーブルより選択

コメント……………全角 127、半角 255 文字以内

氏名 (保護者) ……全角 10 文字以内

フリガナ (保護者) ……全角 10、半角 20 文字以内

TEL1……………半角 20 文字以内

TEL2……………半角 20 文字以内

郵便番号……………半角 10 文字以内

住所……………それぞれ全角 20 文字以内

自由テーブル……………患者検索で使用します。

メモ……………全角 250、半角 500 文字以内

写真解除……………顔写真として設定画像を解除します。

自由テーブル名の変更……………自由テーブルの名称を変更します。

保存……………入力された患者情報を登録します。

閉じる……………登録画面を閉じます。保存前に閉じると登録を取り消します。

### 4-3. 編集



基本情報、画像管理、分析リスト、スライドショーの各タグを切り替えて表示する情報を選択します。

#### 4-3-1. 基本情報

登録された患者情報を表示・編集します。(4-2. 新患登録 参照)

ID: A0001 Name: Rise

基本情報 | 画像管理 | 分析リスト | スライドショー

登録No. 0000000001 性別  男  女

ID A0001 初診日 西暦 2019年 5月 1日 42y 9m

症例番号 R 生年月日 西暦 1976年 7月 3日 43y 9m

氏名 Rise 治療状態

フリガナ ライズ 担当医

氏名(欧文)

コメント こめんと  
になります。

写真解除

氏名(保護者) ほこしや氏名 TEL1 022-295-7321

フリガナ(保護者) ホコシヤシメイ TEL2 090-6228-4918

郵便番号 9820841 〒→住所 住所→〒

住所 宮城県 仙台市太白区向山 保存

4-28-20

1	OD1111	6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	10-1

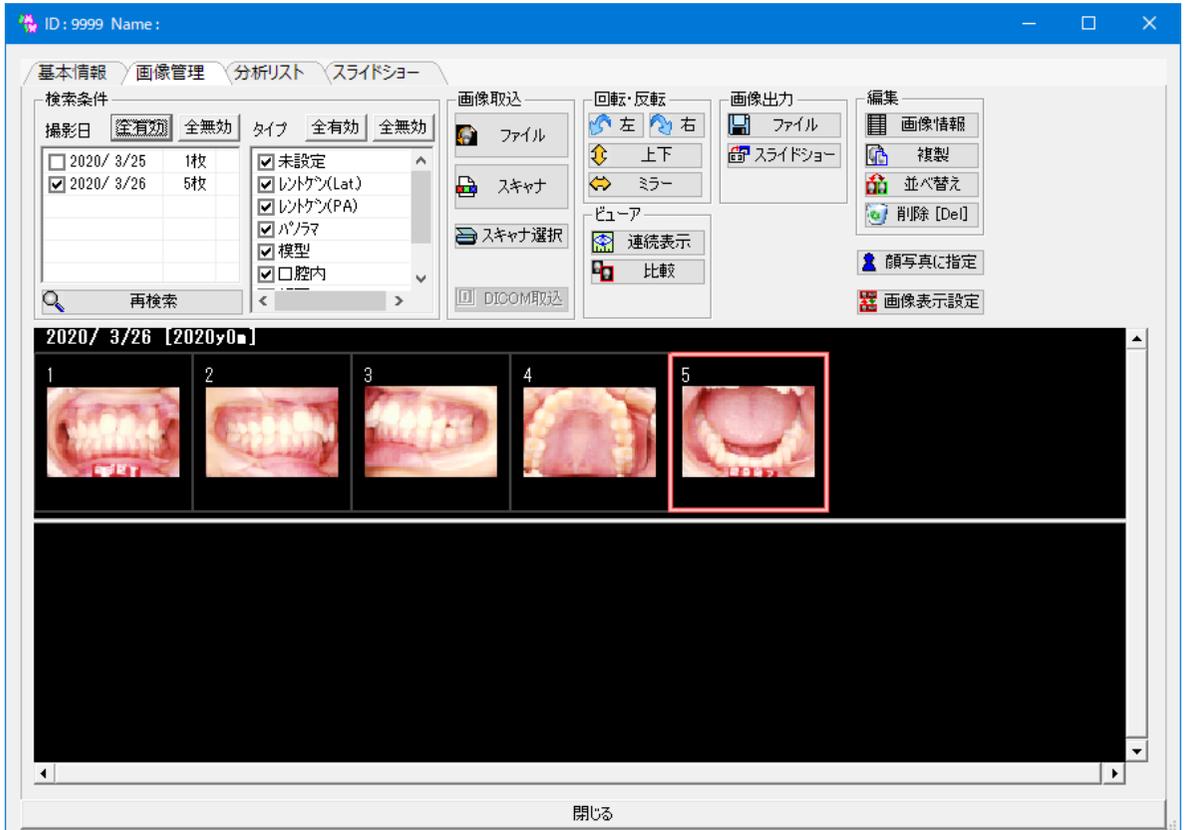
自由テーブル名の変更

メモ

閉じる

## 4-3-2. 画像管理

患者毎に登録された画像の参照、画像の新規取込・編集を行います。



### 4-3-2-1. 検索条件

撮影日、Type のリストで選択されている項目に一致する画像リストが得られます。  
(撮影日、Type それぞれチェックすることで検索条件が有効になります。)



再検索……変更された検索条件で検索し直します。

全有効・全無効……撮影日、Type それぞれ条件を全て有効もしくは無効にします。

日付の表示順は、[画像表示設定]ボタンにて新しい日付順に表示することが可能です。  
(標準では古い日付順に表示されます。)

## 4-3-2-2. 画像取り込み

画像取り込みには3つのパターンから選択することができます。

1. デスクトップ、エクスプローラー等からのドラッグ&ドロップに対応したモード
2. エクスプローラーに近い画面を用いたモード「旧タイプ画像取り込みモード1」
3. パソコンのドライブからの取り込みを前提とした「旧タイプ画像取り込みモード2」

インストール直後のデフォルト状態では「旧タイプ画像取り込みモード1」が選択されています。取り込みモードの変更を行うには環境設定その他カテゴリから変更することができます。



ファイル……ファイルから画像を取込みます。  
スキャナ……スキャナ (TWAIN 対応) から画像を取込みます。  
(スキャナの取り扱いは、スキャナ付属のマニュアルを参照)  
スキャナ選択……現在接続されているスキャナを選択します。

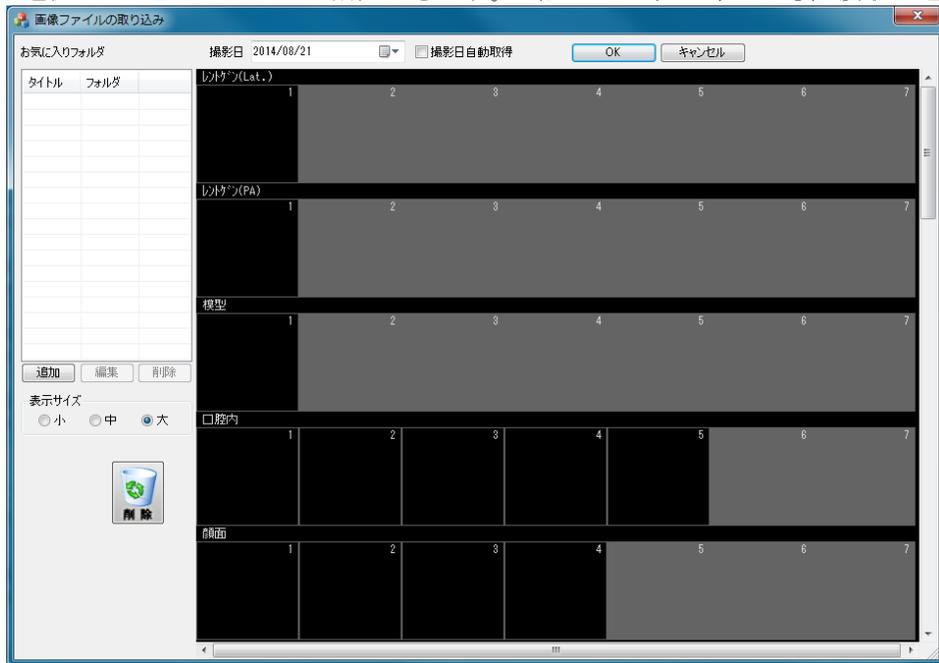


- ・ドラッグ&ドロップに対応した取り込みモード

お気に入りフォルダをダブルクリックすると、フォルダが別ウィンドウで開きます。

次に、追加したい画像をドラッグ&ドロップで取り込み画面に追加できます。

取り消したい場合は画面左下にある”削除アイコン”にドラッグ&ドロップ、もしくは画像を選択して”Delete”キーで削除できます。(デスクトップ等からも直接取り込み可能)



追加ボタン …… お気に入りフォルダの追加を行います。

編集ボタン …… お気に入りフォルダの編集を行います。

削除ボタン …… お気に入りフォルダの削除を行います。

撮影日自動取得 …… デジタルカメラ等で撮影された画像ファイルに撮影日情報がある場合はそれを取得し、無い場合は撮影日欄の日付を使用します。

・旧タイプ画像取り込みモード1



画像の撮影日を指定して、画像があるフォルダを選択し、表示された画像リストより取り込みたい画像を選択して、「取り込む」ボタンを押します。

画像 (bmp, jpg, png 等) …

画像ファイルを表示します。

動画ファイル (avi, mov, mpg 等) …

動画ファイルを表示します。

元画像を削除する…

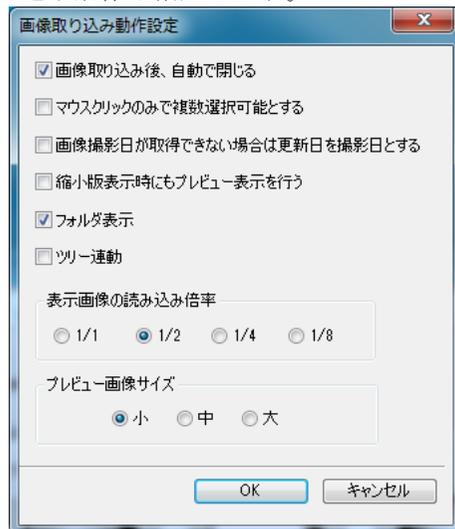
取り込み後、元の画像を削除します。

口腔内写真等の撮影日の自動取得…

デジタルカメラ等で撮影された画像から撮影日情報がある場合はそれを取得し、無い場合は撮影日欄の情報を使います。

取り込みをキャンセルするときは、右上の×ボタンで取込画面を閉じます。

詳細設定…画像の取り込み動作を指定します。



「画像取り込み後、自動で閉じる」…

画像取り込み終了後、画像の取り込み画面を自動的に閉じます。その後、画像が画像管理画面に表示されます。

このチェックボックスがオフの場合は、画像取り込み画面は使用者が閉じるまで表示され続けます。取り込まれた画像は画像取り込み画面が閉じてから画像管理画面に表示されます。

「マウスクリックのみで複数選択可能とする」…

マウスクリックのみで複数選択が可能になります。

このチェックボックスがオフの場合はマウスクリックと Ctrl キーもしくは Shift キーを組み合わせで複数選択を行います。

「画像撮影日が取得できない場合は更新日を撮影日とする」…

画像の撮影日が取得できない場合は更新日が撮影日となります。画像取り込み画面上の画像が画像撮影日を持たない場合は画像更新日が撮影日となって取り込まれます。

「縮小版表示時にもプレビュー表示を行う」…

「プレビュー表示」チェックボックスをオンにしてから、このチェックボックスをオンにすると下図のようにカーソル位置の画像のプレビューを表示します。このプレビュー画像のサイズは「プレビュー画像サイズ」の小、中、大の三種類から選択できます。



「表示画像の読み込み倍率」…画像の取り込み画面に表示する画像の読み込みサイズを変更します。読み込みサイズを調整することにより、画像の取り込み画面への表示速度を調整できます。1/8 を選択すると画像サイズが最小になり、読み込み速度が最速になります。

「プレビュー画像サイズ」…プレビュー画像の表示サイズを小・中・大の三種類から選択できます。

#### 4-3-2-3. 回転・反転

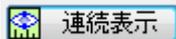


左 / 右…選択画像を左右に 90° 回転させます。  
 上下…選択画像を上下反転させます。  
 ミラー…選択画像を左右反転させます。  
 回転・反転処理を行った画像の右上にそれぞれの処理済みマークが表示されます。

#### 4-3-2-4. ビューア



連続表示 ……現在表示中の画像をビューア上で連続表示します。  
 比較 …… 任意の画像を選択し、比較します。



閉じる ビューアを閉じます。



前画像 前のページを表示します。



次画像 次のページを表示します。



SlideShowへ 表示中の画像をスライドショーへ転送します。



分割 5 x 4 記憶 分割数を指定します。

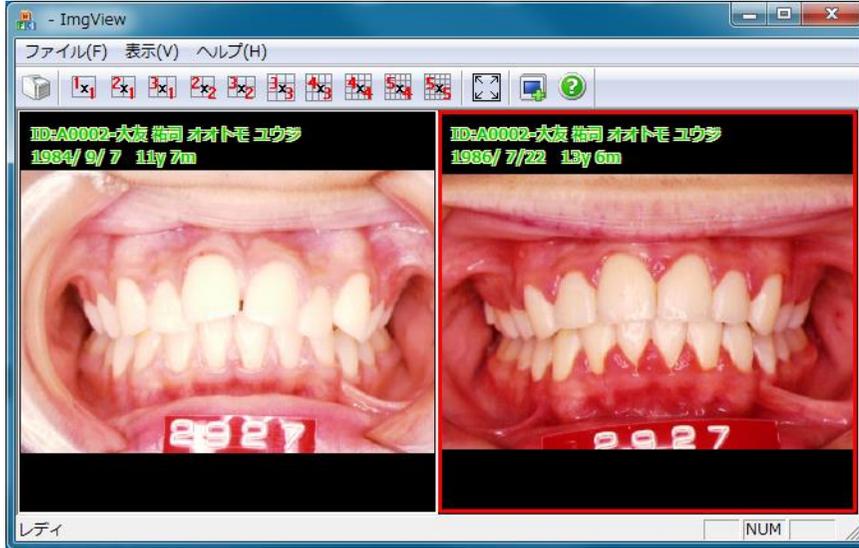
記憶にチェックを付けたら次回以降連続表示を行った際に最後に設定した分割数が反映されます。分割表示中に任意画像をダブルクリックすると、1枚表示に切り替わります。再度ダブルクリックで元に戻ります。



サイズ フルサイズ 表示サイズを指定します。(1枚表示時のみ有効)

**比較**

画面上に比較画像用のウィンドウが表示されます。  
 画像管理画面のサムネイル表示されている画像中のダブルクリックされた画像がこの画像比較画面で選択されている枠内に張り付きます。

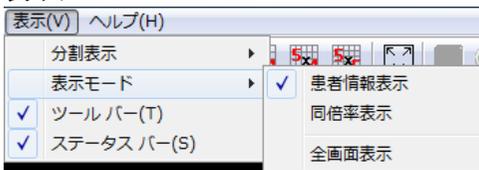


ファイルメニュー



- ・クリア…貼り付け画像を全て取り除きます。
- ・スライドショーへ送る  …表示画像をスライドショーへ転送します。
- ・クリップボードへコピー…表示画像をクリップボードへコピーします。
- ・印刷  …表示画像を印刷します。
- ・印刷プレビュー…表示画像の印刷プレビューを表示します。
- ・プリンタの設定…使用するプリンタ機種等を設定します。
- ・背景塗りつぶし…印刷時に背景を黒にします。
- ・アプリケーションの終了…画像比較選択を終了します。

表示メニュー



分割表示…縦・横の分割数を指定します。



表示モード

患者情報表示…画像上に患者氏名などを表示します。

同倍率表示…表示中の全画像の表示倍率を統一します。

全画面表示  …表示画面をモニター一杯に広げます。

ツールバー…画面上部のボタンの表示切替

ステータスバー…画面下部のバーの表示切替

#### 4-3-2-5. 画像出力

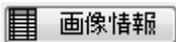


ファイル ……選択画像（複数可）を任意のフォルダにコピーします。  
スライドショー……選択されている画像をスライドショーに送ります。

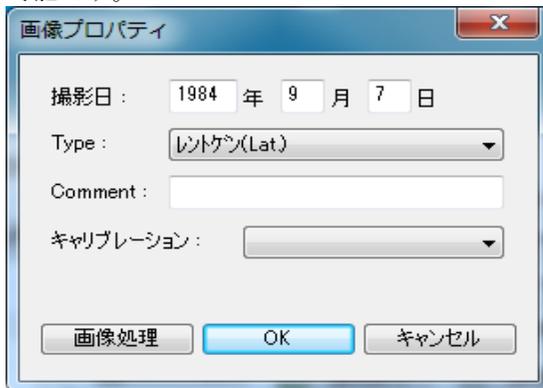
#### 4-3-2-6. 編集



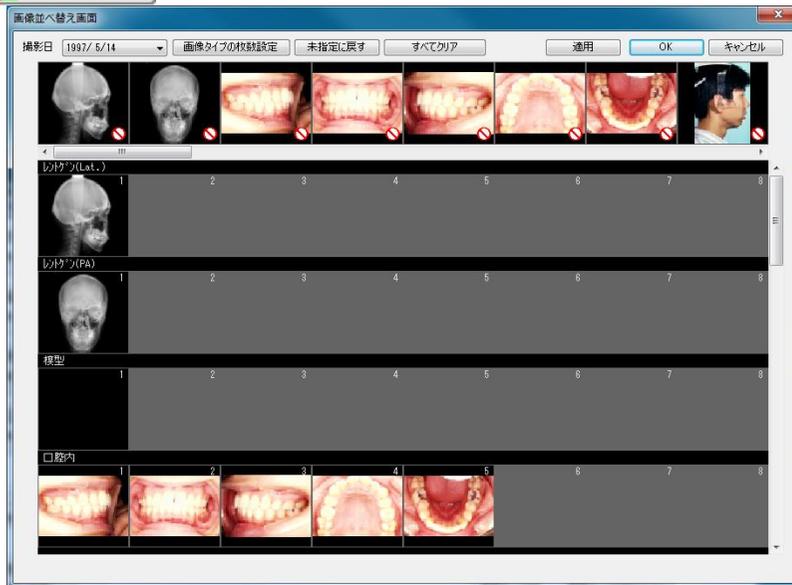
画像情報 …… 選択されている画像の情報を変更します。  
複製 …… 選択中の画像を複製します。  
並べ替え …… 画像の表示順を設定します。  
削除 …… 選択されている画像を削除します。



複数選択されている場合は選択されている全ての画像情報が変更されますが、空欄となっている部分は変更されません。よって、複数画像の Type のみもしくは日付のみ変更といったことも可能です。



画像処理…選択されている画像にコントラスト調節やネガ・ポジ反転等の画像処理を行いません。（画像が複数選択されている場合は行なえません。） 12章参照

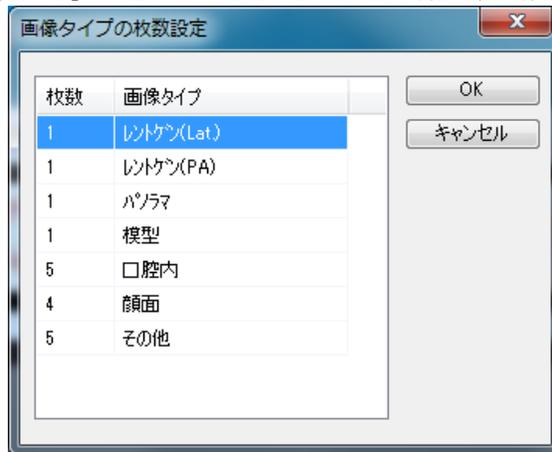


撮影日…並び替えを行う日付を選択します。

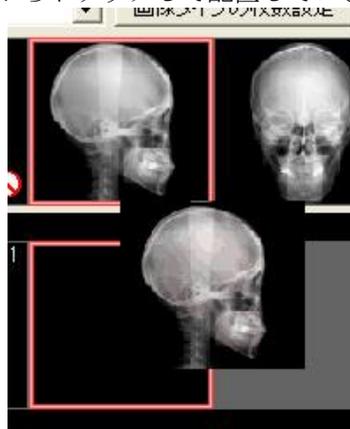
未指定に戻す…選択画像を未設定状態にします。

全てクリア…画像をすべて未設定状態にします。

「画像タイプの枚数設定」…各タイプに設定できる画像の最大数を設定します。



枚数を設定したらDB画像からドラッグして配置していきます。



並び替えが終了したら、「OK」ボタンをクリックします。「適用」ボタンをクリックし、続けて別の日付の画像を並べることもできます。

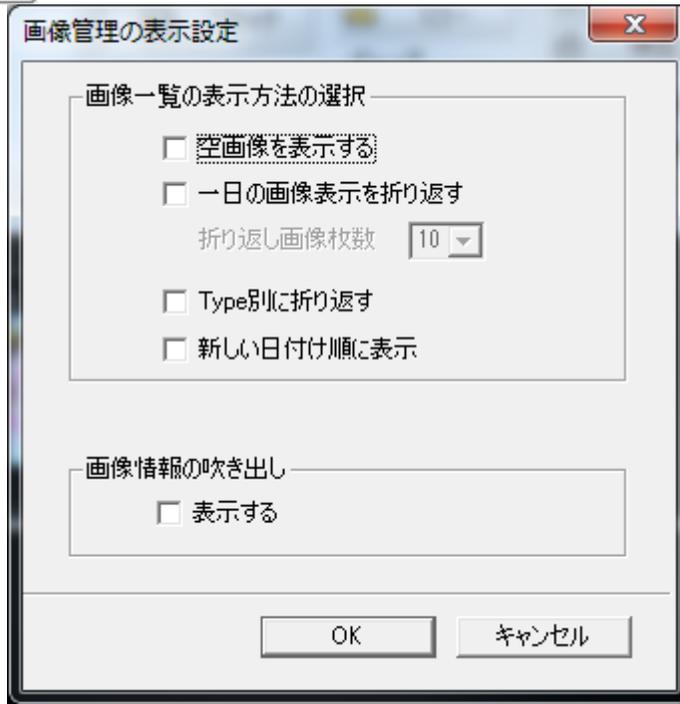
#### 4-3-2-7. その他の操作

 顔写真に指定

 画像表示設定

顔写真に指定 …… 選択している画像を顔写真として登録します。  
画像表示設定 …… 画像の表示方法を設定します。

 画像表示設定



「空画像を表示する」…画像並び替え設定で、空白があった場合、その分の空白をあけて表示します。

「一日の画像表示を折り返す」…チェックが付いている場合は、一行に「折り返し画像枚数」分画像を表示し、それを超えた場合、2行目以下に表示するようになります。チェックがついていない場合は、1行に撮影日の画像をすべて表示し、画面を超えた場合は横にスクロールして表示します。

「Type別に折り返す」…画像タイプ毎に折り返します。

「新しい日付け順に表示」…新しい撮影日の画像が上に表示されます。

「吹き出し表示」…画像にマウスポインタを合わせると、画像の情報が吹き出しで表示されるようになります。

#### 4-3-2-8. 右クリックメニュー

画像管理にて画像をマウスの右ボタンでクリックした際に以下のメニューが表示されます。



削除 …… 画像を削除します。

複製 …… 画像を複製します。

再生 …… 動画を再生します。

画像処理 …… コントラスト調節やネガ・ポジ反転等の処理を行ないます。（複数選択されている場合は行なえません。） 6章参照

顔写真として設定 …… 画像を患者の顔写真として設定します。

画像情報 …… 画像情報ウィンドウを開きます。複数選択時はまとめて情報編集可能です。（撮影日の一括変更など）

画像ビューア …… 連続表示画面を開きます。

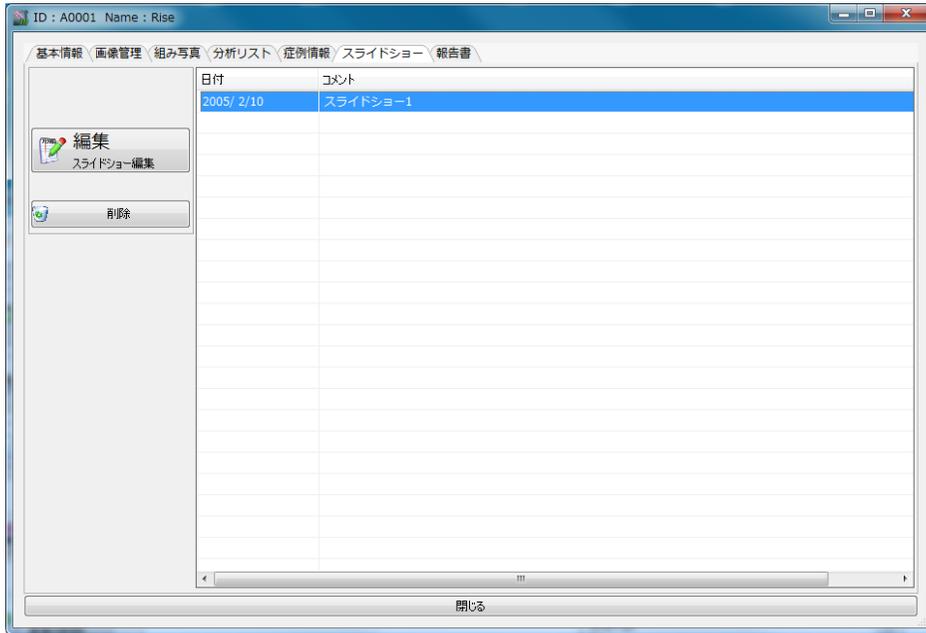
スライドショーへ送る …… 画像をスライドショーへ送信します。

クリップボードへコピー …… 画像をクリップボードへコピーします。



#### 4-3-4. スライドショー

スライドショーリストを表示します。



削除……選択されているスライドショーデータを削除します。

編集……選択されているスライドショーデータを編集します。

(7章 参照)

#### 4-4. 削除

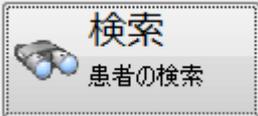


患者一覧画面の選択されている患者を削除します。このとき、患者に登録されている画像や分析情報等も一緒に削除されます。

#### 4-5. 検索

指定した条件に合う患者を探します。

検索条件は前回値を記憶するので、初期化する場合は[条件クリア]をクリックします。



検索条件×

**患者情報**

ID <input style="width: 100%;" type="text"/>	初診日 <input style="width: 20%;" type="text"/> 年 <input style="width: 20%;" type="text"/> 月
症例番号 <input style="width: 100%;" type="text"/>	~ <input style="width: 20%;" type="text"/> 年 <input style="width: 20%;" type="text"/> 月
氏名 <input style="width: 100%;" type="text"/>	生年月日 <input style="width: 20%;" type="text"/> 年 <input style="width: 20%;" type="text"/> 月
フリガナ <input style="width: 100%;" type="text"/>	~ <input style="width: 20%;" type="text"/> 年 <input style="width: 20%;" type="text"/> 月
性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/> 指定無し	治療状態 <input style="width: 100%;" type="text"/>
<input type="button" value="条件クリア"/>	担当医 <input style="width: 100%;" type="text"/>

自由テーブルによる検索

自由テーブル1	<input style="width: 100%;" type="text"/>
自由テーブル2	<input style="width: 100%;" type="text"/>
自由テーブル3	<input style="width: 100%;" type="text"/>
自由テーブル4	<input style="width: 100%;" type="text"/>
自由テーブル5	<input style="width: 100%;" type="text"/>
自由テーブル6	<input style="width: 100%;" type="text"/>
自由テーブル7	<input style="width: 100%;" type="text"/>
自由テーブル8	<input style="width: 100%;" type="text"/>
自由テーブル9	<input style="width: 100%;" type="text"/>
自由テーブル10	<input style="width: 100%;" type="text"/>

検索オプション

##### 患者情報

ID、氏名、フリガナはそれぞれ入力された文字数分一致する患者を検索します。

例) 検索条件 ID 001  
条件に一致する ID 001, 0012, 0015487

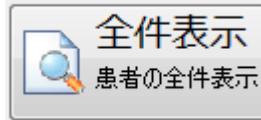
##### 自由テーブル

自由テーブル（メンテにて設定）を使った検索を行います。

「OK」ボタンを押すと検索を開始します。

#### 4-6. 全件表示

登録されている全ての患者を表示します。

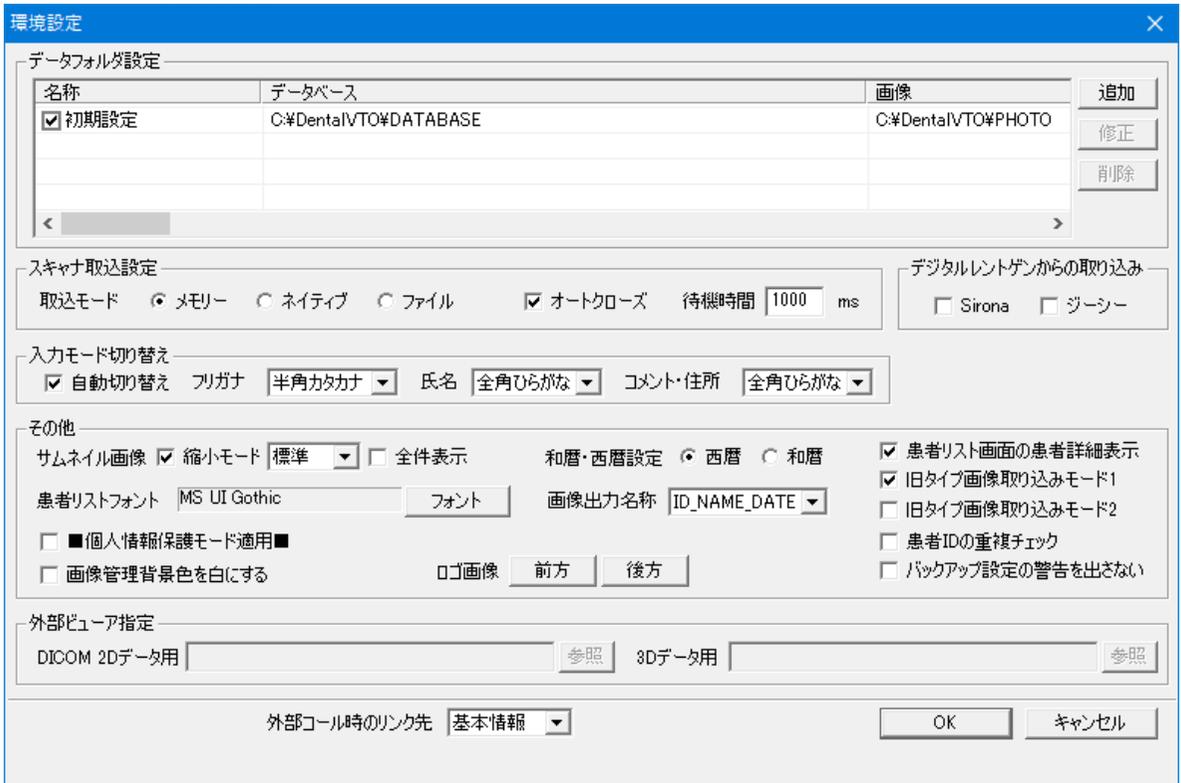


#### 4-7. 設定

各種設定を行います。



#### 4-7-1. 環境設定



データ保存先の設定

設定名称  一括指定

データベースファイル格納フォルダ	<input type="text" value="C:\DentalVTO\#DATABASE"/>	参照
画像ファイル格納フォルダ	<input type="text" value="C:\DentalVTO\#PHOTO"/>	参照
スライドショーデータ格納フォルダ	<input type="text" value="C:\DentalVTO\#SLIDESHOW"/>	参照
その他の設定等のフォルダ	<input type="text" value="C:\DentalVTO\#CALIB"/>	参照

ダブルドライブ 同期 一括指定

(*)データベースファイル格納フォルダ	<input type="text"/>	参照
画像ファイル格納フォルダ	<input type="text"/>	参照
スライドショーデータ格納フォルダ	<input type="text"/>	参照
(*)その他の設定等のフォルダ	<input type="text"/>	参照

(\*)マークの付いているフォルダはプログラム終了時に自動でコピーされます。

読み込み      書き出し      OK      キャンセル

データベースファイル格納フォルダ……………データベースファイルの格納場所を指定します。  
 画像ファイル格納フォルダ……………画像ファイルの格納場所を指定します。  
 スライドショーデータ格納フォルダ……………スライドショーデータの格納場所を指定します。  
 その他の設定等のフォルダ……………その等の設定の格納場所を指定します。  
 一括指定ボタン：上記のフォルダ指定を一括して行うことができます。

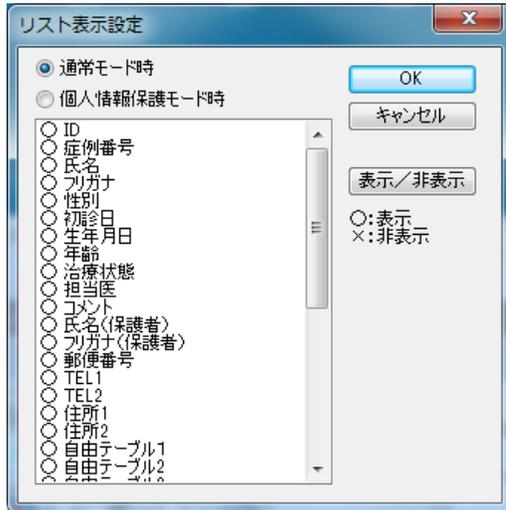
ダブルドライブ……………各データを2重（バックアップ用）で保存するときに指定します。  
 同期……………メインのデータとダブルドライブのデータを同期させます。ダブルドライブ  
 設定時に一度同期を行ってください。それ以降は画像追加時もしくはプログラム  
 終了時に追加分のみダブルドライブにコピーされます。

これらの設定データを、ファイルから「読み込み」、ファイルへ「書き出し」を行うことができま  
 す。

- ・ スキャナ取込設定……スキャナ取込み時の動作方法を指定します。  
     デフォルトでスキャナ取込みが失敗した時のみ変更して下さい。  
     オートクローズにチェックを付けるとスキャナ取り込み後に自動で取り込み画面を閉じます。正常に閉じない場合は待機時間を大きめ（3000 程度:3 秒）に変更してください。
  
- ・ デジタルレントゲンからの取り込み……デジタルレントゲンからの取込みを可能にします。
  
- ・ 入力モード切り替え ……患者情報入力時の入力モード切り替えを指定します。
  
- ・ その他
  - サムネイル画像読み込み……サムネイル画像表示での縮小読み込みの ON/OFF と画質の設定を行いません。（ON のときは表示スピードアップ）
  - 全件表示……画像管理画面表示時に患者に登録されている全画像を表示します。
  - 和暦・西暦切り替え……患者情報入力時に和暦入力か西暦入力かを指定します。
  - 患者リストフォント……患者リストの表示フォントを指定します。
  - 画像出力名称……画像管理より画像をファイルに出力する際のファイル名を指定します。
  - 個人情報保護モード適用……患者の氏名などを非表示にします。
  - 患者リスト画面の患者詳細表示……患者リスト画面にて選択患者の詳細情報表示の ON/OFF を切り替えます。
  - 旧タイプの画像取り込みモード……画像ファイル取り込み画面を前バージョンの取り込み画面にします。
  - 患者 ID の重複チェック……患者新規登録時に重複する ID があるかチェックします。
  - バックアップ設定の警告を出さない……トップ画面にてバックアップの警告を出さない。

#### 4-7-2. 患者リスト設定

患者リストの表示方法を指定します。



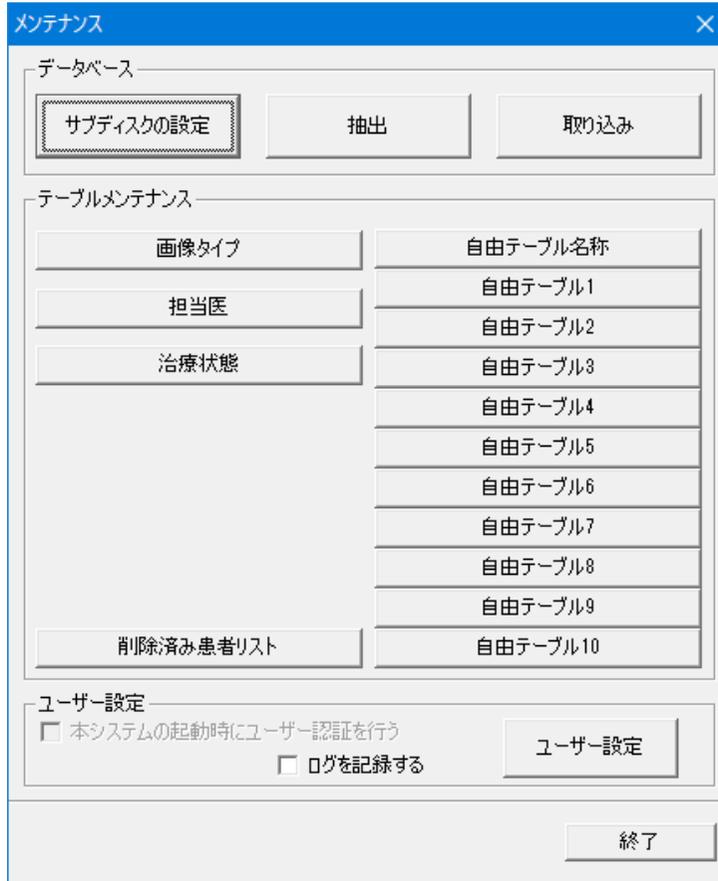
順番を入れ替えるときは、リストの入れ替えたい項目をドラッグします。

表示/非表示で選択されている項目の表示状態の指定ができます。

#### 4-8. メンテナンス

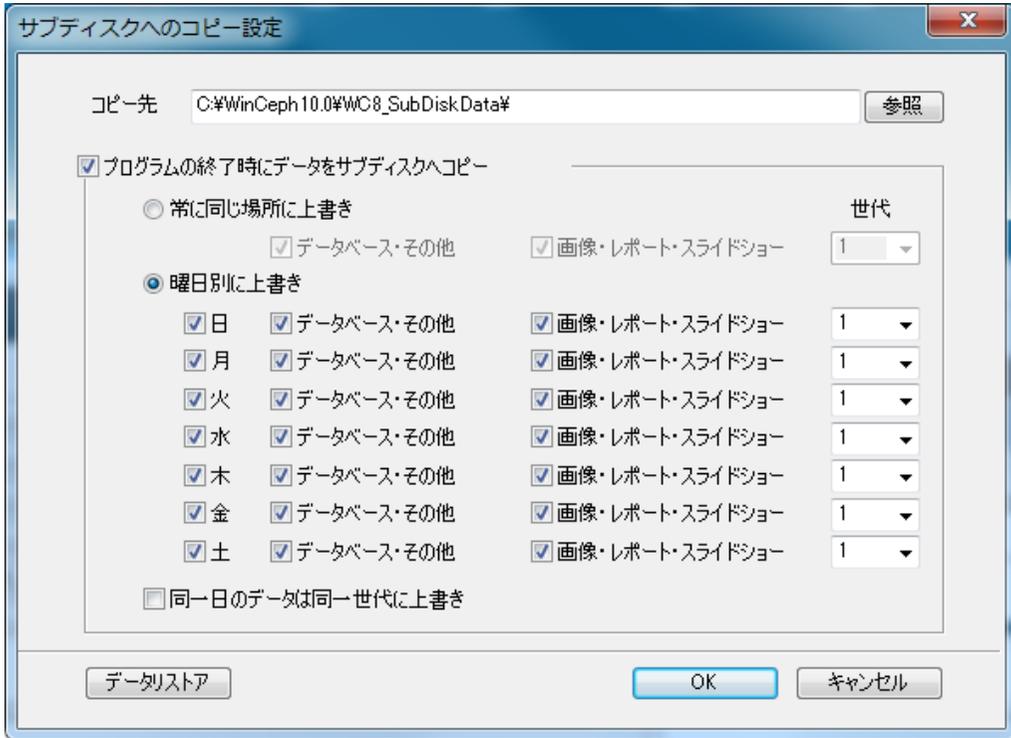


データベースの各種メンテナンスを行ないます。



## 4-8-1. サブディスクの設定

プログラム終了時にデータの自動バックアップを行ないます。



コピー先……データの保存先フォルダを指定します。

“プログラムの終了時にデータをサブディスクへコピー”にチェックを付けると自動バックアップが有効になります。

常に同じ場所に上書き…指定保存先のデータを毎回上書します。

曜日別の上書き……指定保存先に曜日ごとのフォルダを作成し上書きします。

世代……何世代前までのデータを残しておくかの指定です。1で常に上書きとなります。

同一日のデータは同一世代に上書き……同一日に何度バックアップを行ってもその日の最初にとったデータに上書きされます。

データリストア……バックアップにより作成されたデータ一覧が表示されます。

任意の日付の状態にデータを復元することができます。

(リストアの際には現在のデータは失われます。)

#### 4-8-2. 抽出

指定患者のデータ抽出を行ないます。

データ抽出

患者情報

ID: A0002 性別: 男

氏名: 大友 祐司 初診日: 1984/9/7

フリガナ: オオトモ ユウジ 生年月日: 1978/1/12

抽出項目の選択

患者情報  分析  画像  症例  報告書

スライドショー

患者選択

OK

キャンセル

患者と抽出項目を選択しOKをクリックすると、ファイル選択の画面が表示されるので任意のファイル名を入力します。

#### 4-8-3. 取込

患者毎のデータ取り込みまたは、テキストファイルより患者リストの取り込みを行います。

データ取込

抽出データの取込

テキストデータからの取込

閉じる

抽出データの取込……指定患者データの抽出により取り出されたファイルを選択し、取込オプションを指定しデータの取り込みを行います。新規データとして追加した場合は患者リストに新規でインポートされます。

既存データの更新を行った場合は、登録患者リストより選択されている患者の情報が上書きで更新されます。

データインポート

登録患者リスト

ID	氏名	フリガナ
A0001	Rise	ライス
A0002	大友 祐司	オオトモ ユウジ
A0003	Calibration	Test
A0005	日出 陽子	ヒノデ ヨウコ
B0001	手根骨サンプル	
C0001	IP	ip
M0001	動画	トウガ
9999	テスト	テスト

抽出データの取込

患者情報

ID:   マッチング

氏名:   マッチング

フリガナ:   マッチング

性別:

初診日:

生年月日:   マッチング

インポートファイル選択

取込オプション

新規データとして追加

既存データの更新

取込み選択項目

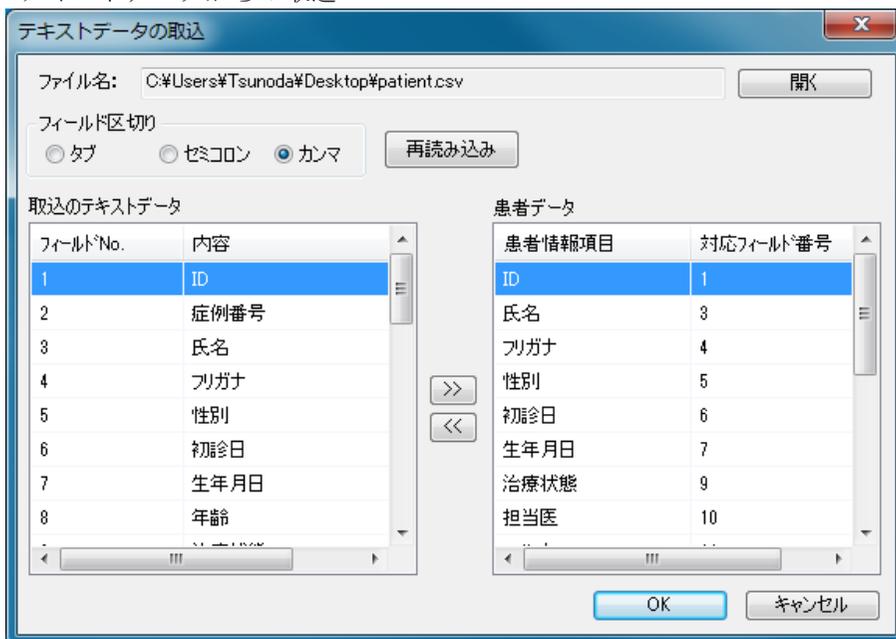
患者情報  分析  画像

症例  報告書  スライドショー

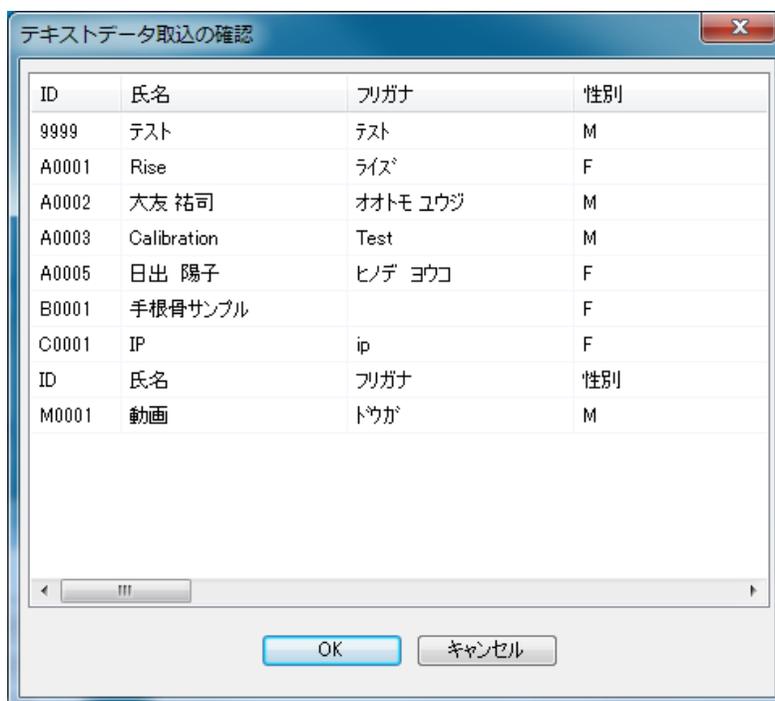
インポート開始

終了

・ テキストデータからの取込



フィールド区切り記号を指定し、[開く]をクリックし患者リストが書かれているファイルを選択すると、左のリストにテキストファイルの一行目の情報が表示されます。左のリストで選択されている項目に対応するデータ項目を右のリストから選択し、>>ボタンをクリックし対応フィールド番号に値をセットしていきます。（全て埋まらなくても進めます）  
対応フィールド番号の選択が終了したら、OKをクリックします。



取り込みデータの確認画面が表示されるので、よければOKをクリックします。

#### 4-8-4. テーブルメンテナンス

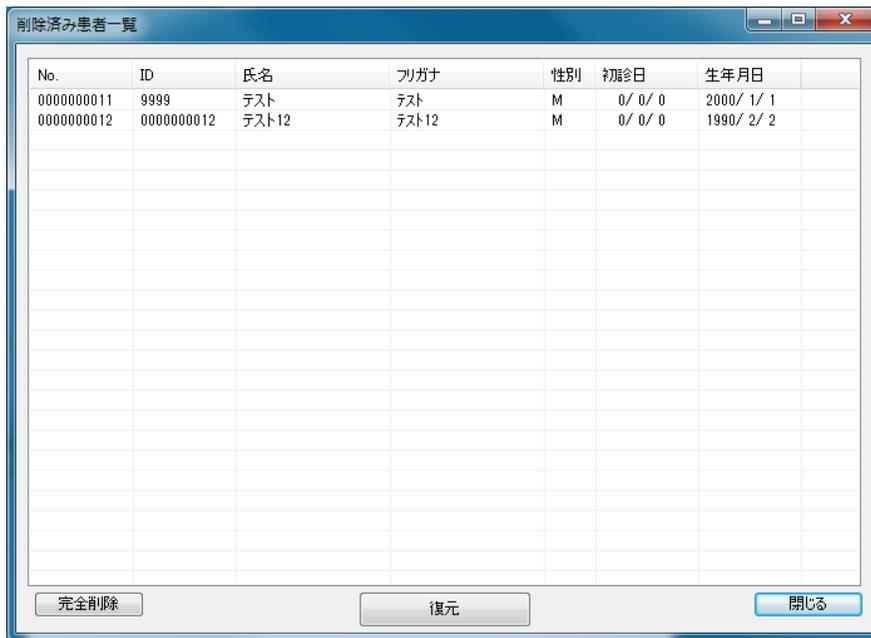
各種テーブル情報の追加・修正・削除を行います。



テーブルの追加、修正、削除、並び順の変更を行います。

#### 4-8-5. 削除済み患者リスト

患者リストから一時的に削除した患者を確認する機能です。



完全削除 …… 選択した患者をデータベースから完全に削除します。以降は復元出来ません。

復元 …… 選択した患者を復元します。

#### 4-8-6. ユーザー設定

ソフトを使用するユーザーの制限と管理者権限の設定をします。

The image shows two overlapping dialog boxes from a software application. The top dialog, titled 'ユーザー管理' (User Management), contains a table with columns for 'ユーザー名' (Username), '氏名' (Name), and '権限' (Permissions). It lists two users: 'Rise' (Name: ライズ, Permission: 管理者) and 'Rise\_sub' (Name: ライズ2, Permission: ユーザー). To the right of the table are buttons for '開じる' (Open), '新規' (New), '編集' (Edit), and '削除' (Delete). The bottom dialog, titled 'ユーザー登録' (User Registration), has input fields for '氏名' (Name: ライズ), 'ユーザー名(\*)' (Username: Rise), 'パスワード' (Password: masked with dots), and 'パスワードの確認' (Password Confirmation: masked with dots). It also has radio buttons for '権限' (Permissions), with 'ユーザー(\*\*)' (User) unselected and '管理者' (Administrator) selected. A note at the bottom states: '\* 必須項目' (Required item) and '\*\* 権限が"ユーザー"の場合、メンテナンス機能は使用できません。' (If the permission is "User", the maintenance function cannot be used).

ユーザー名	氏名	権限
Rise	ライズ	管理者
Rise_sub	ライズ2	ユーザー

情報漏えいを防ぐためにも、設定しておくことが望ましいでしょう。  
ログを記録するにチェックを入れておくと、どのユーザーがどの患者を閲覧したかが記録されます。(データベースフォルダ内の log フォルダに記録されます。)

# 5. 「Dental VTO」 リファレンス

## 5-1. 治療計画

The screenshot shows the DentalVTO software interface with the following sections:

- Step1 INITIAL POSITION:** Includes sliders for Distal, Right, Over Jet, and Left, with corresponding tooth diagrams.
- Step2 LOWER ARCH DISCREPANCY:** Includes sliders for Crowding / Spacing, Curve of spee, Mid Line, Incisor Position, Anterior Discrepancy, Stripping, Expansion, Extraction, and Canine Movement. A diagram of a lower arch is shown on the left.
- Step3 PROPOSED DENTAL MOVEMENT:** Includes sliders for Extraction R and Extraction L, and a diagram showing tooth movement.
- Facial Axis and Growth:** Includes sliders for Facial Axis and Growth, and a diagram showing growth increment.
- UI Elements:** Buttons for 設定 (Settings), 印刷 (Print), スライドショーへ送信 (Send to Slideshow), 保存して終了 (Save and Exit), and キャンセル (Cancel).

Step1 から順にクリックし各値を入力していきます。

### 5-1-1. Step1

The Step1 dialog box contains the following elements:

- Input Fields:** Four dropdown menus for (-) Right (+), (-) Mid Line (+), (-) Over Jet (+), and (+) Left (-), each with a value of 0.0.
- Diagram:** A diagram showing the relationship between the central incisor and the first premolar.
- Buttons:** OK and キャンセル (Cancel) buttons.

正中と大臼歯の位置関係を入力します。

## 5-1-2. Step2

下顎のアーチディスクレパンシー等を入力します。

大白歯間、小白歯間、犬歯間の拡大値を入力し「自動計算」をクリックすると Expansion フィールドの値が自動で入力されます。

## 5-1-3. 成長予測

成長予測の有無を指定し成長ありの場合は各値を入力します。

Fx、Mx、Md のパラメータと FacialAxis の変化量、Growth を指定すると予測値が計算されます。

※成長ありとした場合は Step3 にて「L1 First」しか選択できなくなります。

## 5-1-4. Step3

各入力値に応じて治療前後の歯牙の変化が表示されます。

※成長ありとした場合は「L1 First」しか選択できなくなります。

### 5-1-5. アライナーデータの取り込み

Step3にて「データ取り込み」をクリックしアライナーデータの取り込みを行います。

CSVファイルから取り込む際にクリック

クリップボードから取り込む際にクリック

数値を該当する項目にドラッグまたは数値をクリック後に該当する項目を選択します。

追加をクリックすると、現在の取り込み設定に名前を付けて保存します。

CSVファイルもしくはクリップボードからアライナーデータを取り込むと上部に数値データが表示されます。任意の項目に数値データを割り当ててアライナーデータを取り込みます。

### 5-1-6. アライナーデータとの比較

Step3にて「比較」をクリックすると、アライナーデータとの比較画面が開きます。

比較

Extraction R ClassI

Extraction L ClassI

U1	0.5	0.8	0.9	0.2	-0.4	-0.8	-0.5
	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
L1 First							
L1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	-0.6	-1.8	-1.2	-0.4	-0.3	-1.3	-1.2

※Over Jet[3]mm/ClassII Finish U6[5]mm Mesial/ClassIII Finish L6[8]mm Mesial

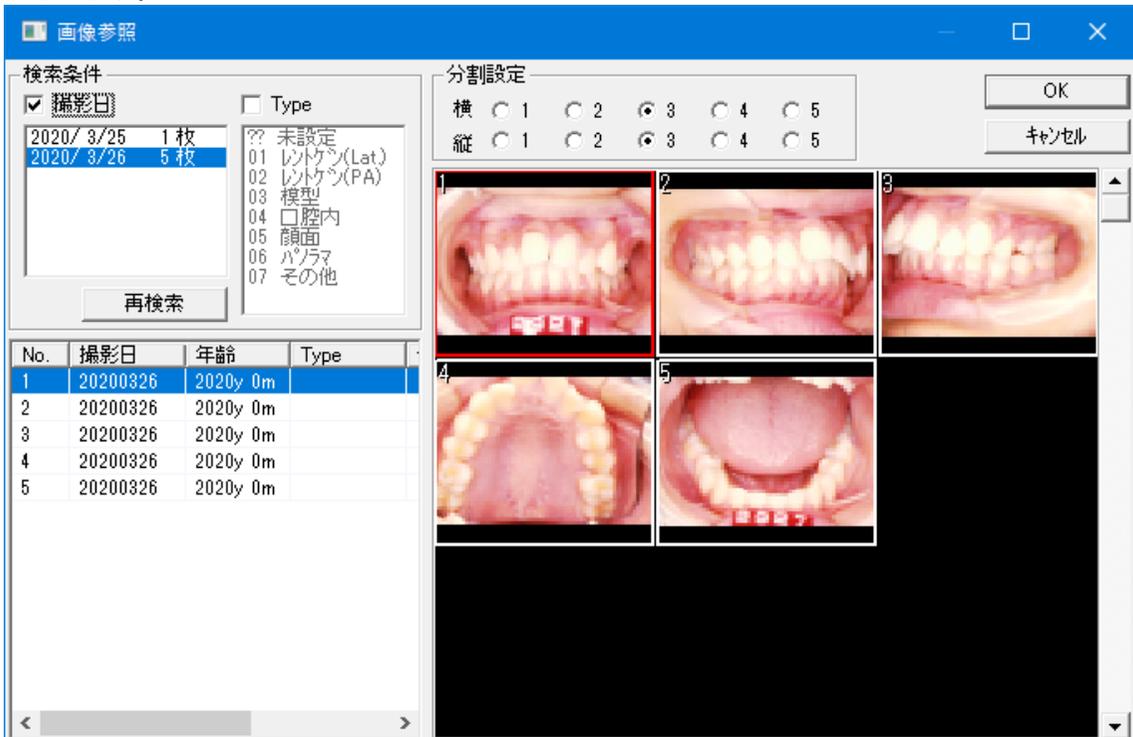
## 5 - 2. 画像選択

Stripping	U5			1.0	Molar Stripping
Expansion			1.0		Molar Expansion
Extraction		-1.0			Molar Extraction
Canine Movement	-1.0	0.5	0.0	0.5	Molar Movement

L1  
 ※ Over Jet [3]mm/

画像選択  
 拡大表示  
 クリア

画面下部の枠をクリック、もしくは右クリックし「画像選択」を選択すると、画像の選択画面が表示されます。



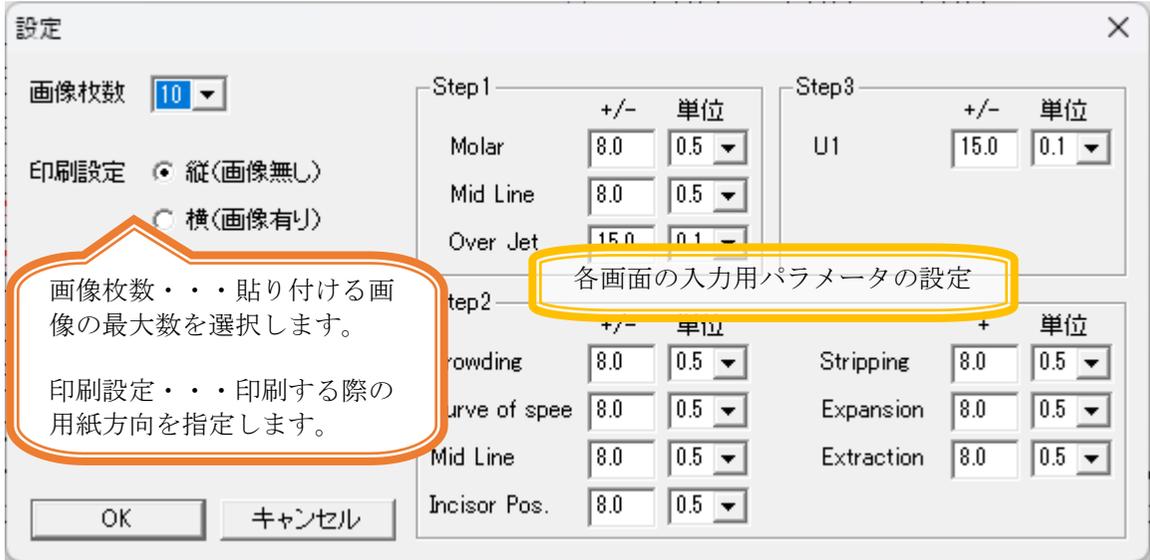
検索条件に応じた画像一覧が表示されますので、任意の画像をダブルクリック、もしくは選択し「OK」をクリックします。



選択した画像を右クリックすることで、再選択、拡大表示、選択のクリアが行えます。

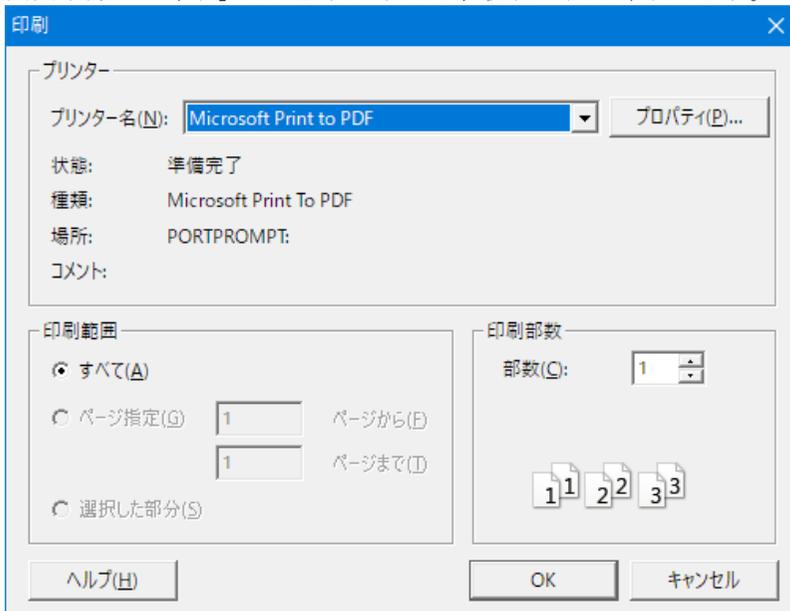
### 5-3. 設定

画面下部の「設定」をクリックすると設定画面が開きます。



### 5-4. 印刷

画面下部の「印刷」をクリックすると、現在の表を印刷します。



印刷画面が表示されるので、任意のプリンタを選択し印刷してください。

### 5-5. スライドショーへ送信

印刷結果と同様の画面をスライドショーへ送信します。

### 5-6. 保存して終了

分析結果を保存して終了します。

### 5-7. キャンセル

保存せずに終了します。

## 6. 「画像処理メニュー」リファレンス

ここでは、画像処理実行時に表示されるメニューの説明を行います。



### 6-1. ファイル (F)



#### 6-1-1. 開く(O)

現在編集中的の画像を閉じて新しく別の画像をファイルから開きます。

#### 6-1-2. 上書き保存(S)

現在編集中的の画像を上書き保存します。上書き保存した場合は元の画像は失われます。

#### 6-1-3. 名前を付けて保存(A)

現在編集中的の画像を別名で保存します。

#### 6-1-4. 画像をDBに追加

現在編集中的の画像を開かれている患者のデータベースに追加登録します。

#### 6-1-5. 印刷(P)

現在編集中的の画像を印刷します。

#### 6-1-6. 印刷プレビュー(V)

現在編集中的の画像の印刷結果を画面で確認します。

#### 6-1-7. プリンタの設定(R)

プリンタの機種、用紙等の設定を行ないます。

#### 6-1-8. 画像参照・変換の終了(X)

現在編集中的の画像を閉じて画像処理を終了します。

## 6-2. 編集(E)



### 6-2-1. アンドゥ(U)

編集中の画像を1つ前の状態に戻します。

### 6-2-2. 範囲指定

画像処理領域を固定領域から選択またはマウスドラッグで任意指定します。

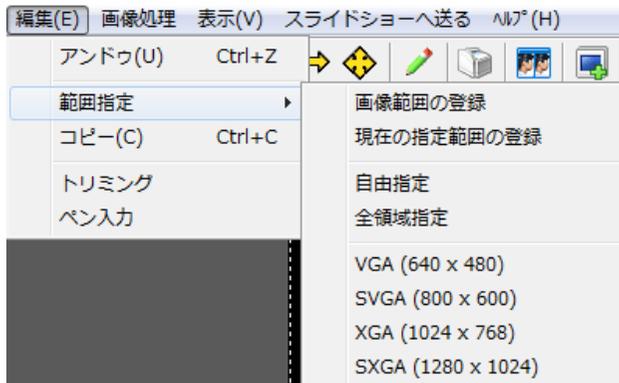
画像範囲の登録……画像範囲の固定領域を登録します。



画像範囲の登録を行うと固定領域に任意の範囲を追加できます。

新規ボタンをクリックし任意の範囲を登録します。

すると、下のよう追加されます。



現在の指定範囲の登録……マウスを使って任意に指定した範囲を登録します。

自由指定……マウスを使って任意に範囲を指定できます。

全領域指定……領域を画像全体に設定します。

### 6-2-3. コピー(C)

指定領域の画像をクリップボードにコピーします。

### 6-2-4. トリミング

指定領域以外の画像を取り除きます。

### 6-2-5. ペン入力

画像に自由曲線とスプライン曲線を書き込みます。

12-6 参照

## 6-3. 画像処理

### 6-3-1. 上下反転

指定領域の画像を上下反転します。

### 6-3-2. ミラー反転

指定領域の画像を左右反転します。

### 6-3-3. ネガ・ポジ反転

指定領域の画像をネガ・ポジ反転します。

### 6-3-4. カラーバランス

指定領域のカラーバランスを変更します。



### 6-3-5. 明度・コントラスト調整



### 6-3-6. シャープニング

指定領域の画像のシャープニング処理をします。



範囲指定した領域で「明度・コントラスト調整」を行います。

「カラーバランス」や「明度・コントラスト調整」を選択するとダイアログボックスが表示されます。

ここで確認しながら画像処理が行えます。

### 6-3-7. 輪郭抽出



範囲指定した領域で「輪郭抽出」を行います。  
メニューを実行するとダイアログボックスが表示されます。  
ここで確認しながら画像処理が行えます。

### 6-3-8. ヒストグラムの平滑化

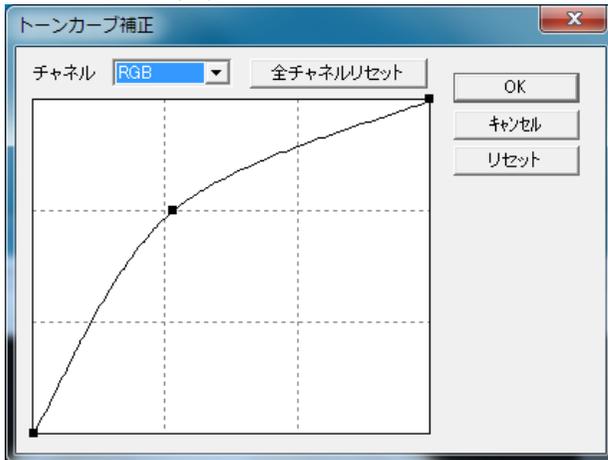
指定領域の画像のヒストグラムを平滑化します。

### 6-3-9. 平滑化

指定領域の画像を平滑化します。

### 6-3-10. トーンカーブ補正

指定領域画像のトーンカーブを補正します。



チャンネル…トーンカーブを補正するチャンネルを RGB・赤・緑・青から選択します。

ライン上の■をドラッグで移動もしくはライン上任意の場所をドラッグで移動しカーブを作成します。

全チャンネルリセット…すべてのチャンネルのカーブを初期化します。

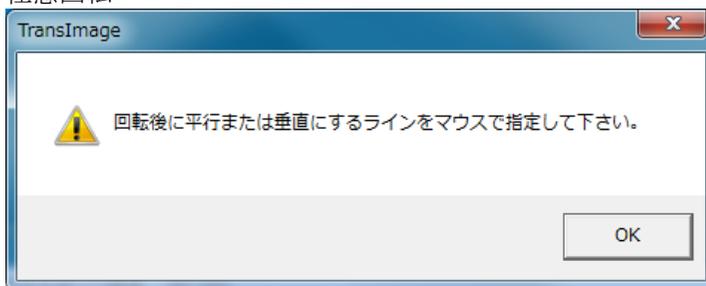
リセット…現在選択中のチャンネルのカーブを初期化します。

### 6-3-11. 回転

左回転……画像の全領域を反時計回りに 90 度回転します。

右回転……画像の全領域を時計回りに 90 度回転します。

任意回転



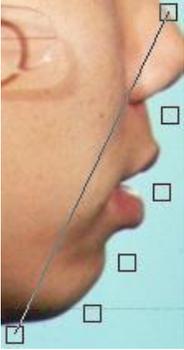
確認メッセージで“OK”ボタンをクリック後、マウスで平行または垂直にするラインをドラッグしてください。指定したラインが平行か垂直の回転角度の小さいほうになるように画像の全領域が回転します。

### 6-3-12. 変形

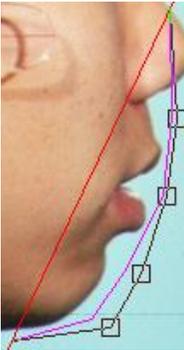
画像を任意変形します。



画像上に画像変形の基準線が表示されるので、上下2つの枠をマウสดラッグで移動し任意の位置に移動します。



変形するための基準ポイントをマウスで指定していきます。  
指定が終了したら操作メニューまたは、ツールバーの「OK」を選択します。



変形させたい箇所のポイントをマウสดラッグで移動します。  
移動が終了したら操作メニューまたは、ツールバーの「OK」を選択します。



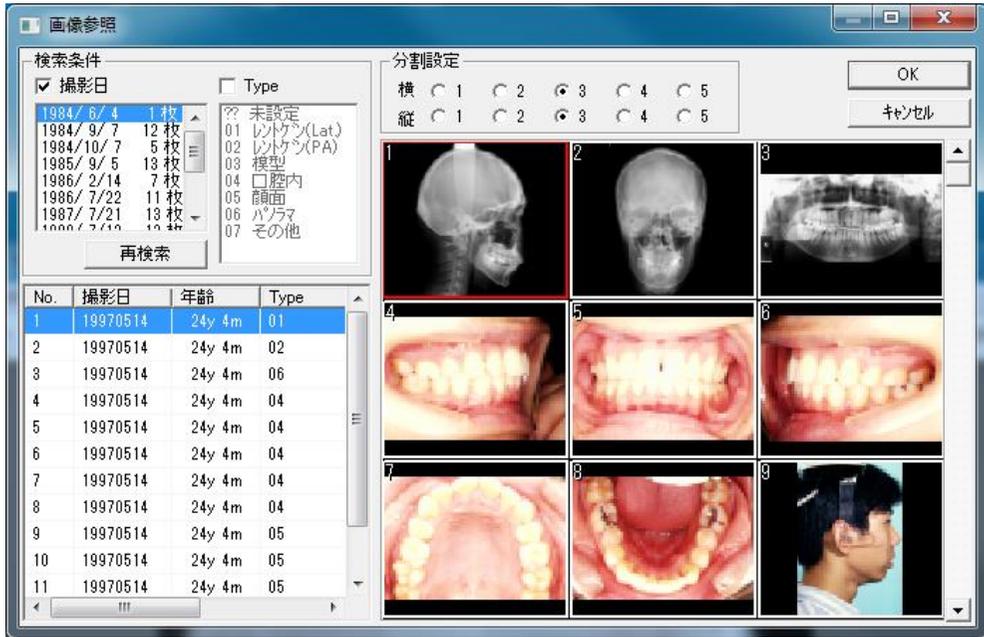
これで変形は完了です。

### 6-3-13. E-Line 変形

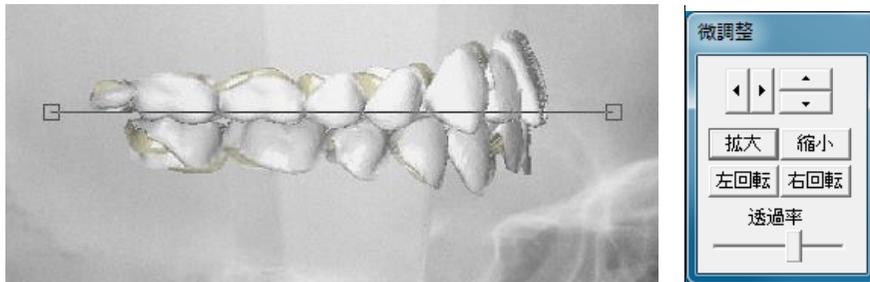
上記同様のオペレーションにて変形を行いますが、基準線を E-Line 上に配置することを前提に変形します。また、ポイント配置を記憶します。(読み込みにて前回値を使用します。新規作成の場合は最初からやり直します。)

#### 6-3-14. 画像合成

表示中の画像に登録されている任意の画像を重ね合わせます。



画像選択画面が表示されますので、任意の画像をダブルクリックにて選択します。



画像上に選択した画像と、微調整画面が表示されます。

左右の口もしくは、微調整画面を使用して任意の位置・大きさ・傾きで重ね合わせます。透過率を使用し画像の濃さを変更することも可能です。



重ね合わせが完了したら、ファイルメニューの「画像を DB に追加」を実行することで、作成画像の保存が行えます。上書き保存を行うと、元の画像が失われてしまいますので、画像管理画面にて画像複製を先に行っておくことをお勧めします。

#### 6-3-15. 合成解除

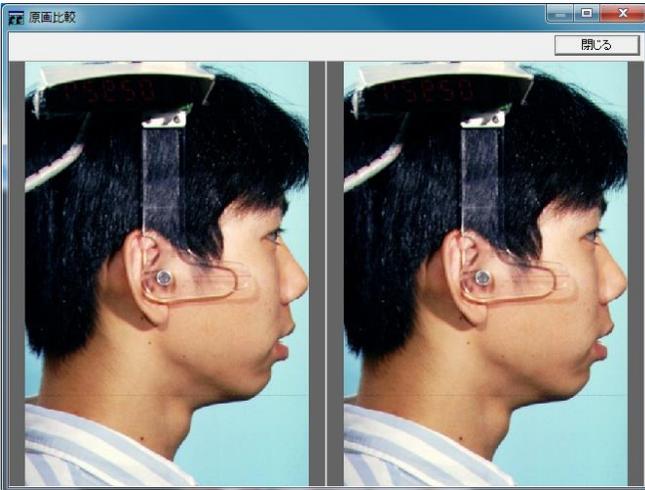
合成を解除します。

## 6-4. 表示(V)



### 6-4-1. 原画比較

処理済みの画像とオリジナル画像との比較画面を表示します。



### 6-4-2. サイズ

画像の表示サイズを指定します。

### 6-4-3. ライン

ペン入力ラインの表示・非表示を選択します。

### 6-4-4. ツールバー(T)

ツールバーの表示・非表示を選択します。



左から

開く	画像ファイル指定して開く
上書き保存	画像の上書き保存
範囲指定	画像範囲の任意領域設定
コピー	選択領域画像をクリップボードにコピー
左回転	画像の左回転
右回転	画像の右回転
上下反転	画像の上下反転
左右反転	画像の左右反転
上下左右反転	画像の上下左右反転
ペン入力	ライン書き込み
印刷	画像印刷
原画比較	原画との比較画面を開く
画像送信	表示されている画像をスライドショーに送ります。
バージョン確認	プログラムのバージョン情報を確認します。

#### 6-4-5. ステータス バー(S)

ステータスバー（画面の下に表示されているバー）の表示・非表示を選択します。

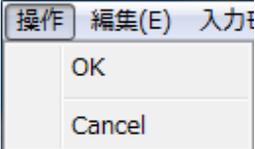
#### 6-5. スライドショーへ送る

現在表示されている画像をスライドショーに送ります。

#### 6-6. ペン入力メニュー

ペン入力時はメニュー・ツールバーが切り替わります。

##### 6-6-1. 操作



OK ……ペン入力を終了して通常メニューに戻ります。

Cancel ……ペン入力をキャンセルして通常メニューに戻ります。

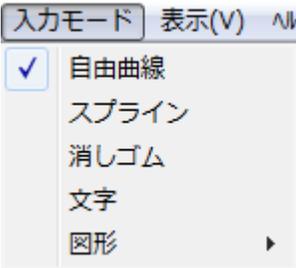
##### 6-6-2. 編集



アンドウ……一つ前の状態に戻します。

ペン入力の初期化……全てのペン入力を削除します。

##### 6-6-3. 入力モード



自由曲線 …… 自由曲線を入力します。

スプライン …… スプライン曲線を入力します。  
スプライン入力中は指定済みポイントをドラッグして再移動できます。

消しゴム …… 入力されたラインをドラッグで削除します。

文字 …… 指定した範囲にテキストを入力できます。

図形 …… 指定した範囲に各種図形を描きます。

##### 6-6-4. ツールバー解説



左から

1. OK
2. Cancel
3. 自由曲線
4. スプライン
5. 消しゴム
6. 文字入力
7. 三角形描画
8. 四角形描画
9. 円描画
10. 楕円描画
11. バツ描画
12. バージョン情報

に対応します。

## 7. スライドショー

### 7-1. スライドショーの使用法

スライドショーのウィンドウを出すには、主に次の2通りあります。

#### (1) 画像送信で起動

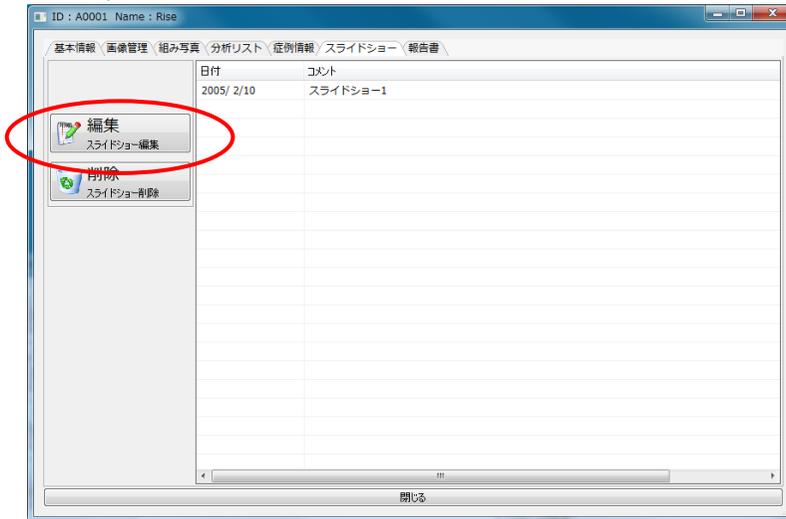
いろいろなウィンドウに配置されている「スライドショーに画像送信」メニューを選択すると、スライドショーに画像を送ることができ、スライドショーが表示されます。すでにウィンドウが出ている場合は、画像がそのスライドショーに送られます。

画像送信



#### (2) 患者管理から起動

すでにスライドショーのデータを作成している場合は、患者編集から、「スライドショー」のタブをクリックすると、リストに一覧が表示されるので、その中から選択して「編集」ボタンを押してください。



スライドショーを起動すると、以下のような画面が表示されます。



## 7-2. スライドショーの主な機能

### (1) スライドショー

メニューの「スライドショー」または、ツールバーの  ボタンを押すと、画面が全画面表示になり、スライドショーが実行されます。



1 / 16

#### ● ページの進め方

∴マウスの左クリック

∴キーボードの「→」キー

∴マウスの右ボタンを押し、表示された  ボタンを押す。

#### ● ページの戻し方

∴キーボードの「←」キー

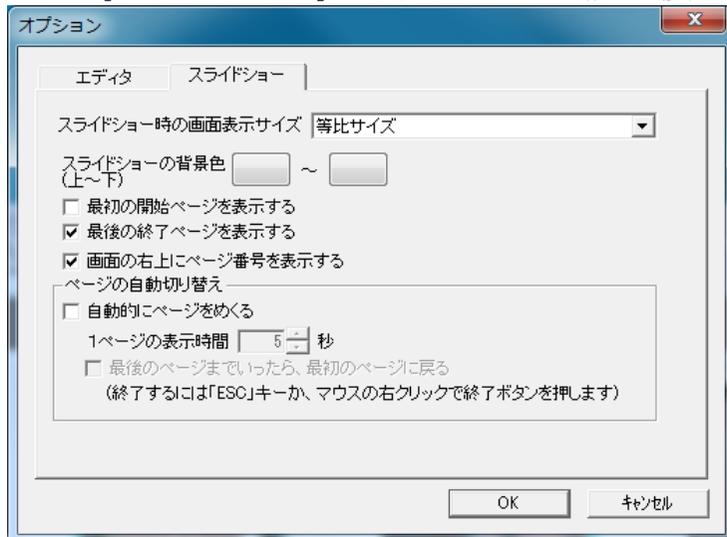
∴マウスの右ボタンを押し、表示された  ボタンを押す。

#### ● 途中でスライドショーを抜けるには

∴キーボードの「Esc」キー

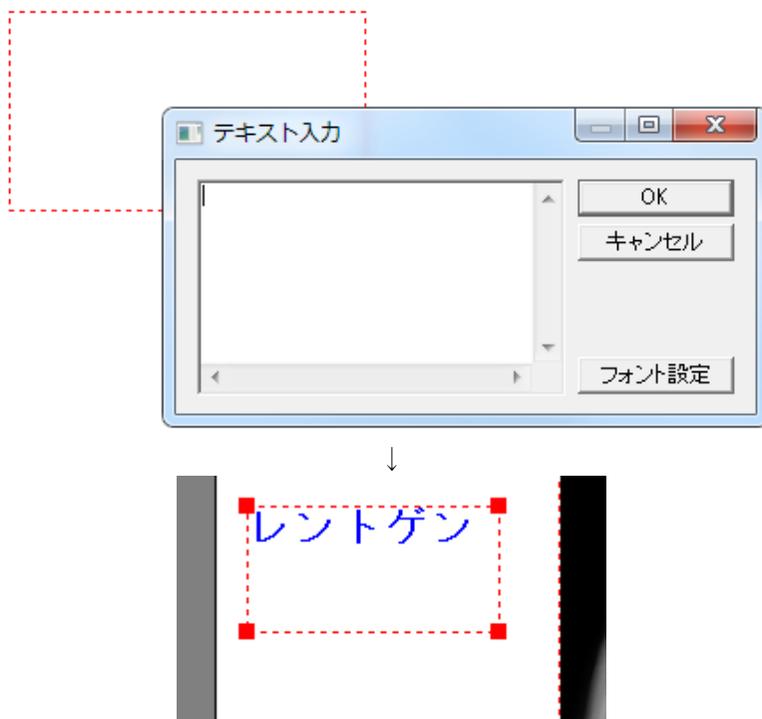
∴マウスの右ボタンを押し、表示された  ボタンを押す。

また、メニューの「ツール」→「オプション」でスライドショーの細かい設定ができます。



## (2) テキストの挿入

メニューの「挿入」→「テキストボックス」または、ツールバーの  押すと、マウスカーソルが  変わります。その後、紙面上でマウスをドラッグすると、文字入力画面が現れ、文字を入力し決定すると、文字が画面上に表示されます。



## (3) データを保存

画像を送信すると、スライドショーにページが追加されていきますので、画像送信を終えたら、データを保存します。保存するには、メニューの「ファイル」→「上書き保存」、または、ツールバーの  ボタンを押してください。また、あらかじめツールバーの「タイトル」欄にタイトルを設定しておけば、スライドショー一覧で区別がつきやすくなります。



## (4) 終了

スライドショーを終了するには、ウィンドウ右上の  ボタンを押すか、メニューの「ファイル」→「終了」を押してください。

**\*ご注意：**

本書の内容の一部、又は全部を無断転載することは禁止されています。  
当プログラム、及び本書の内容については、機能改善の為予告無しに変更することがあります。  
本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたらご連絡ください。  
Windows は、Microsoft 社の登録商標です。  
会社名及び製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。  
当プログラムの使用に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。  
UNLHA32.DLL は Micco 氏のフリーソフトウェアです。

開発元

**ライズ株式会社**

〒983-0852

宮城県仙台市宮城野区榴岡 5-10-46

Tel: 022-295-7321 Fax: 022-295-7328

URL:<http://www.risecorp.co.jp/>

# サポート依頼書

ライズ株式会社 行き

Fax : 022-295-7328

製品名 : *SimDentor*

Version No. : 1

御登録施設名 :

御担当者名 :

Tel :

Fax :

E-mail :

トラブル内容

(トラブルの内容、エラーメッセージ等を詳しくお書きください。)

このサポート依頼書はコピーしてお使いください。

Eメールでのサポートも受け付けております。

上記内容と同様にご記入の上、以下のアドレスまでお送りください。

[simdentor@risecorp.co.jp](mailto:simdentor@risecorp.co.jp)